

(エ) 資格 n=77

	保健師	助産師	看護師	准看護師
(名)	14	5	53	5
(%)	18.2	6.5	68.8	6.5

(オ) 就職時の就業状況 n=77

	就業中	未就業
(名)	27	50
(%)	35.1	64.9

※就業中：前職からの転職にて就業

未就業：未就業からの再就業

(カ) 未就業者のブランク期間

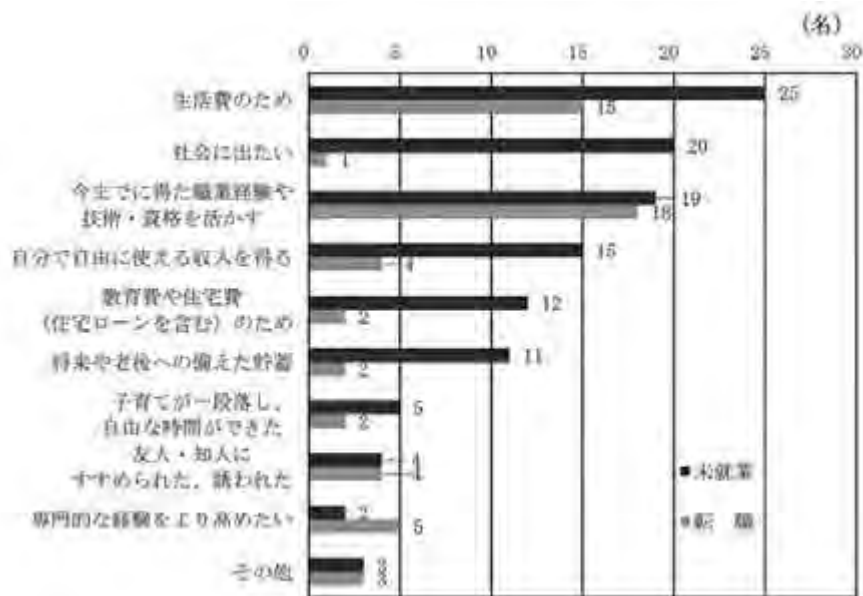
	6ヵ月未満	1年未満	1年以上5年未満	5年以上15年未満	15年以上	無回答
(名)	22	10	4	9	4	1
(%)	44.0	20.0	8.0	18.0	8.0	2.0

(キ) 就職活動で利用した職業紹介所等について (複数回答)



その他：知人の紹介、事業所の募集案内

(ク) 再就業のきっかけ(複数回答)



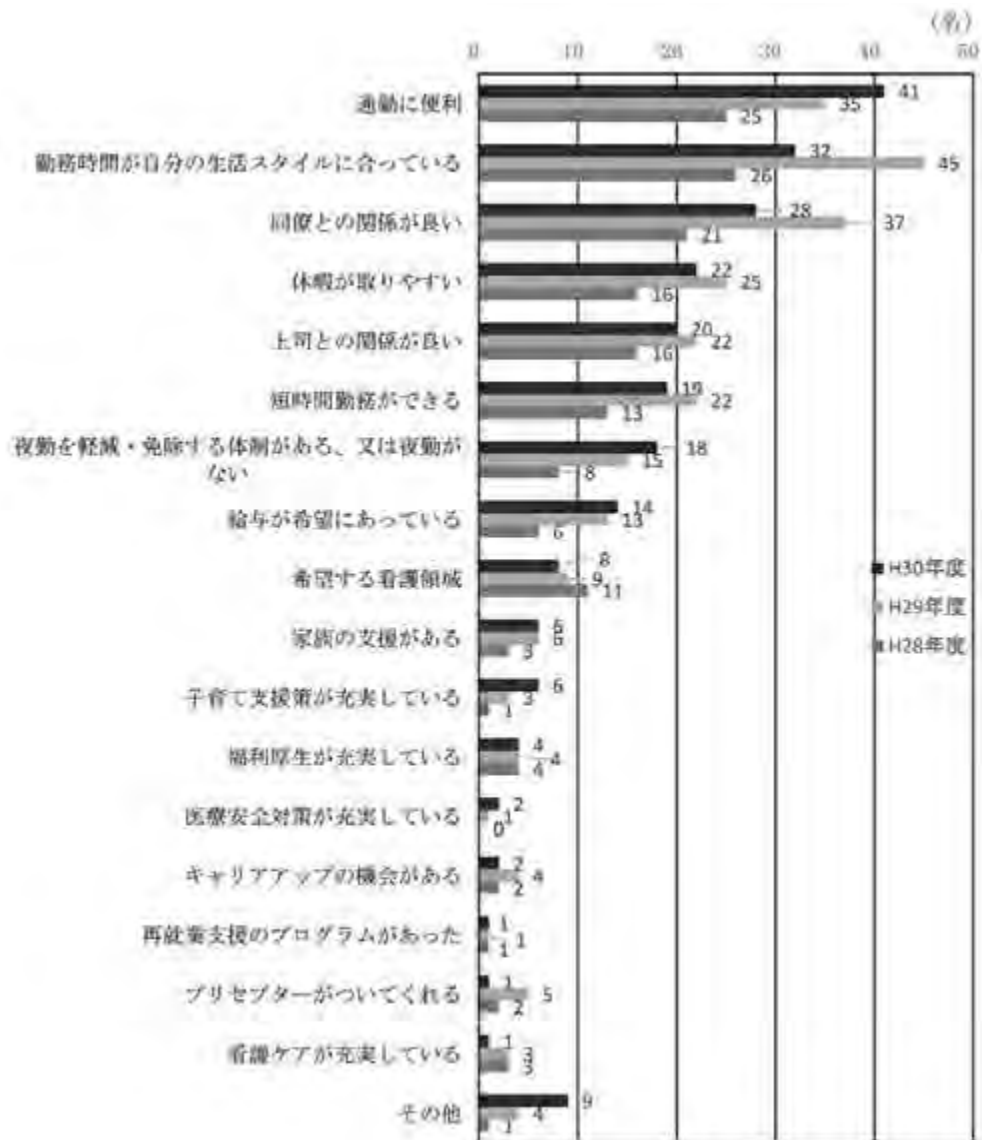
その他：主人の転勤のため、主人が亡くなったため、学業重視のため 等

(ケ) 就業先決定の決め手



その他：以前の職場だった、見学のつもりが採用された、上司の勧め 等

(コ) 現在勤務している施設で働き続けられている理由 (複数回答)



その他：研修が充実している、ワーク・ライフ・バランスが良かった
新規開設の施設である、ダブルワークが可能

まとめ：就業先決定の決め手は「勤務時間」や「立地」が上位を占め、次いで「看護領域」となっている。

働き続けられる理由は、「通勤に便利」、「勤務時間」に加え「同僚・上司との人間関係」が上位にある。未就業看護職の離職理由では、「人間関係」が一番多かったことから、職場内の良好な人間関係を保つことが定着のために重要である。

今後も、求職者の意向に沿う求人施設への紹介を行うとともに、求人施設には、多様な働き方の検討に活用してもらえるよう求職者の傾向を情報提供していく。

4 平成30年度看護職のキャリアと働き方支援による地域に必要な看護職確保推進モデル事業 (日本看護協会モデル事業)

日本看護協会中央ナースセンターでは、地域の需要と供給に基づいた効果的な看護職の確保の実現を図るためには、ナースセンターの体制整備と地域に合わせた支援、看護職のキャリアと働き方支援が必要であることから、「平成30年度看護職のキャリアと働き方支援による地域に必要な看護職確保推進モデル事業」を全国5県看護協会で開催することとした。当協会では、人口が集中し今後在宅等の医療需要の増加が見込まれ、従事する看護職の増加が望まれる千葉市をモデル地区として事業を実施した。

1. 目的 千葉市の在宅医療等の提供体制を強化・充実する
2. 事業目標 看護職の定着確保を図り、在宅医療等を支える、診療所・訪問看護事業所等への看護職の就業を増やす
3. 事業内容

(1) 県行政、関係団体等との連携強化した地域の課題に応じた対策の立案と実施

実施方法：従来から設置されているナースセンター運営委員会の開催回数を3回に増やし、下部組織である推進部会を設置して、看護職確保・定着について評価・助言を行う

構成員：需要施設5・供給施設2・行政3・看護協会3 計13

検討内容：平成29年度ナースセンター事業実績・平成30年度ナースセンター事業計画の評価・検討、推進部会の設置、モデル事業計画・実績の検討・助言

(2) 対策と立案を実施するための対象地域のワーキンググループの設置と運営

実施方法：ナースセンター運営委員会の下部組織である推進部会を設置して、5回の推進部会において、看護職確保・定着に関する構成員の所属組織の現状と課題、対策を情報共有し、組織の特徴を生かした対応策を検討

構成員：需要施設4・供給施設2・行政2・看護協会4 計12

検討内容：①需要施設（市医師会・中規模病院・訪問看護事業所・福祉施設）

中規模病院では看護職確保の対策として教育・キャリアアップ体制の整備、訪問看護事業所では地域連携による情報共有・教育体制充実・新規採用者の定着、福祉施設では就業先の選択肢としてのイメージアップ・看護職の役割・業務の情報提供について検討

②供給施設（看護大学・養成学校）

入学時からの就業を見据えた教育・支援と就職後の定着・離職防止のための対策について検討

③行政（千葉市・千葉県担当課）

看護職確保対策の検討のため、構成組織等の現状を把握

④看護協会（理事・担当部長・就業相談推進アドバイザー）

ナースセンター事業と就業支援の現状について情報提供し、既存の事業の強化と新規事業の実施について検討

(3) 看護職自身が選択するキャリアチェンジに必要な支援

1) セカンドキャリアの支援

①プラチナナース研修会 (1回開催)

研修内容：退職後の生活設計（年金・社会保障・働き方）・就職相談情報・再就業先の情報（訪問看護事業所・福祉施設）

参加者：55歳以上の看護職 64名（全員就業中）

e ナースセンター登録43名 再就業支援希望者5名

②福祉施設見学研修 (2回開催)

研修内容：講義（福祉施設の概要・看護職の役割と業務内容）・施設見学・意見交流（質問・感想など）

参加者：プラチナナース及び再就業看護職12名 就業者3名

2) 地域で看護職として就業を継続するための支援

地域で離職した看護職を紹介しあえる体制「千葉地区病院等連絡会議」設置に向けた情報共有・検討

・一部の看護管理者間ではすでに実施している現状を把握し、体制作りの必要性を確認

・病院内の人事・経営部門等の理解を得ることが必要であることを確認

3) 看護職・求人施設へのナースセンター事業の周知と利用数の増加

①看護管理者と連携したナースセンター事業周知とe ナースセンター登録の推進

内容：協会事業を活用した啓発、協会退会時の手続き書類送付による啓発

結果：新規求人登録施設数 千葉市180施設（県897施設）

新規求職登録者数 千葉市185名（県777名）

②離職届（とどけるん）者の就業状況確認

方法：メール・電話・郵送（往復はがき）による就業状況確認

結果：はがき発送389名 回収数174名 就業者数千葉市7名（県58名）

4) マッチング力の強化

①就業相談推進アドバイザーによる施設訪問

訪問施設数：千葉市11(病院2・診療所2・訪問看護事業所1・福祉施設6)

②求人登録施設との求人・求職情報の共有

③再就業セミナー・就職フェアの開催

内容：看護技術演習・業務内容講習・再就業者体験談・交流会と就業相談等

参加者：再就業セミナー 3回開催 12名参加 6名就業

就職フェア 2回開催 41名参加 2名就業

④訪問看護基礎研修会

内容：訪問看護事業の講義・交流会・看護技術講習等

参加者：7回開催 104名参加 訪問看護事業所就業者14名

(4) 医療勤務環境改善支援センターとの連携強化した定着対策の実施

1) 看護職の確保定着に関する研修会

運営方法：千葉県看護管理者研修会との共催

対象：病院・訪問看護事業所・福祉施設の管理者

研修内容：情報提供「千葉県の看護行政について」（医療整備課）

「地域に必要な看護職確保の推進モデル事業について」（千葉県看護協会）

「看護職の働き方対策」（日本看護協会）

実践報告（医療機関・訪問看護事業所・介護福祉施設）

参加者：203名（病院163名・訪問看護15名・福祉施設25名）

結果：アンケート結果 WLBの取組み意向有95.4%（既取組み含む）

福祉施設からの求人・施設見学受入れの希望が寄せられた。

2) 看護職の安定確保・定着に向けた施設への個別支援

①WLB推進アドバイザーによる看護職定着支援

内容：施設訪問・窓口相談の実施

結果：窓口相談75件 訪問3件（県全体）

②医療勤務環境改善支援センター事業（県事業）への看護管理アドバイザー派遣

内容：施設訪問・窓口相談

結果：派遣（施設訪問）数45件 窓口相談数60件

(5) 結果・まとめ

- ・千葉県における就業者数は、昨年度よりも28人増加して86人であった。また、eナースセンター登録（求職・求人）数、就業者支援の件数も増加した。
- ・関係機関の看護職確保定着の現状・課題・対策を共有・検討することで、それまで知り得なかった状況（訪問看護事業所の地域連携を活かした人材育成と定着対策など）を知ることができ、連携がしやすくなった。

5 医療・看護における安全対策

医療安全推進週間の推進

1. 第14回 医療安全大会

目的：県民への安全・安心な医療・看護の提供に寄与することを目的に、医療安全推進週間に関する行事として医療安全大会を開催し、医療従事者の意識の向上と、組織的取り組みの促進から医療安全の普及啓発を図る。

医療の現場が病院から施設・在宅等の地域に広がる中で、医療安全の視点から地域連携の必要性と今後の課題を明確にし、地域連携の推進を目指す。

テーマ：「地域連携で支える医療安全」病院間連携

日時：平成30年11月11日（日） 10：30～16：30

会場：幕張メッセ国際会議場（コンベンションホール）

参加人数：663名（参加者556名〔看護職464名・他職種92名〕、関係者107名）

他職種：医師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・放射線技師・事務職・栄養士・介護士等

内容：（1）医療安全に関する標語表彰式

（2）講演 「何故、医療安全の推進に地域連携が必要か

～医療安全対策地域連携加算の趣旨と医療安全対策の動向～

講演者：長谷川 剛（上尾中央総合病院 特任副院長）

（3）パネルディスカッション「医療機関の医療安全対策地域連携加算における体制整備」

パネリスト：医師：渡邊 栄三

（東千葉メディカルセンター 救命救急センター長・医療安全管理室長）

薬剤師：西村 富啓

（国立がん研究センター東病院 医療安全専従薬剤師・副薬剤部長）

看護師：荒木 佐和子

（順天堂大学医学部附属浦安病院 医療安全専従看護師・師長）

看護師：赤沼 さゆり

（医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院 医療安全兼任看護師・師長）

座長：長谷川 剛（上尾中央総合病院 特任副院長）

小賀坂 好子（公益社団法人千葉県看護協会 医療安全委員会委員長

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 看護学科 教授）

（4）臨床工学技士による機器の正しい取り扱い方法の説明と体験

「輸液・シリンジポンプの正しい取り扱い方法」

（5）医療関連企業の展示・体験コーナー

「最新の医療資機材展示・医療安全の取り組み紹介」：参加企業13社

まとめ：テーマ・内容については、今年度から診療報酬改訂で増設された「医療安全対策地域連携加算」を取り上げ、多職種連携を違った視点で推進するものとした。長年医療安全に携わっている長谷川医師より、この加算をどう活かすか、現場で実践している体制整備や効果について、わかりやすく説明された。また、パネルディスカッションでは背景の違う4施設から、連携方法の実際について紹介があり、実務者である参加者にすぐに役立つ内容となった。更に、座長が会場を巻き込みながら進行する中で、連携したい施設同士のペアリングが実現し、施設間連携の推進に寄与できたと考える。

参加者は、看護職464名（83.5%）、他職種92名（16.5%）で、県内108/287病院（40.1%）やク

リニック、訪問看護ステーション、行政等から参加があり、医師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・事務職等の多職種が一堂に会した大会として定着してきている。

2. 医療安全に関する標語、ポスターでの普及啓発

目的：医療安全に関する標語を通して県内の医療従事者が、医療安全に関し意識の向上を図る。また、標語ポスターを活用し安全な医療・看護への取組みを一層強化するとともに普及啓発に寄与する。

募集内容：医療安全を推進する上で、多職種が共通活用できる標語

募集結果：応募数 1517作品（看護職1053作品、他職種452作品、不明12作品）

他職種：医師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・放射線技師・臨床検査技師・事務職・栄養士・MSW等

入選作品：最優秀賞 「声かけ愛、チームプレイで安全確保」

医療法人社団翠明会 山王病院 古山 和子（看護師）

優秀賞 「間違いを正す勇気と認める勇気」

船橋市立医療センター 三村 雅也（医師）

医療安全ポスターの作成と配布：

医療安全に関する標語の最優秀標語と受賞施設職員の写真を組み合わせたポスターを作成し、県内医療機関や会員施設（団体）等に配布。

まとめ：標語の応募数が1517作品と昨年より562作品増であり、応募者は多職種の医療従事者で、特に医師の応募が28作品と昨年より14作品増であった。このことから、多職種連携が浸透し周知され、医療の現場に従事している多職種への医療安全の意識の向上に寄与できていると考える。

医療安全管理者の育成

医療安全担当者（中央・地区）交流会の開催

1 医療安全担当者中央交流会

目的：県内の医療安全担当者間の情報共有とスキルアップを支援することにより、県民に安全・安心な質の高い医療・看護を提供する。

ねらい：（1）自施設の医療安全体制を見直し、強化するための視点を学ぶ。

（2）同じ地区で活動している看護職間の連携を深め、各施設等の課題を明確にし、情報交換・検討を行い、今後の活動の参考とする。

（3）各地区内での多職種連携の強化に向け、地区のチーム活動につながるリーダーシップを発揮する。

日時：平成31年2月2日（土） 9：30～16：30

会場：千葉県看護会館 2階大研修室

参加人数：104名（参加者93名：専従24名・専任21名・兼任45名・その他3名、関係者11名）

内容：（1）講演「医療安全対策地域連携加算に期待すること

～医療安全管理体制を整えるための視点から～」

講師：四宮 一二三（関東信越厚生局 保険指導看護師）

（2）報告

テーマ1「君津・安房地区医療安全担当者チームの発足！」

講師：遠山 美智子（国保直営総合病院君津中央病院 看護局長）

テーマ2「利根・山武地区地域連携医療安全担当者連絡会議について」

講師：白土てる子（地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 医療安全管理者）

(3) グループワーク

テーマ「地区での連携・交流の持ち方について」

自施設の現状や課題、その対処法等を出し合い、医療安全担当者間で連携や交流する方法を検討する。

ファシリテーター：医療安全委員（看護職3名）、医療安全管理者専従等（4名）

ま と め：日頃から、連絡・相談できる地区のチームづくりを目指した中央交流会企画として2年目となる。施設への周知が昨年より進み、ねらいにある地区でのリーダーシップを期待できる参加者として、専従等施設内で中心となって活動している者の参加が増え、地区内の医療安全担当者間の横のつながりが密に広がってきている。また、医療安全への関わり方が同等の者同士で情報共有ができることから、満足度も上がっていると考えられる。更に、医療安全対策連携加算についての講演で知識・意識を高め、加算を活かした連携推進につながるグループワークディスカッションともなり、連携先選択の情報提供の場ともなった。このことから交流会の目的は達成できているといえる。

しかし、自主的な地区交流会がまだ浸透されていないためか、中央交流会の複数開催を望む意見が多かった。そのため、地区交流会と中央交流会の位置づけや役割を明確化し、周知するとともに地区のチーム活動推進の一助となる中央交流会を当面は企画していきたい。

2 医療安全担当者地区交流会

目 的：地域において医療安全を推進していくためには、施設の壁を越え多職種間で連携することが重要であり、よりフレキシブルな体制作りや広い視野の情報交換が求められる。県内各地域において医療安全担当者間の情報共有とスキルアップの支援を図るため、医療安全担当者による地区交流会を実施する。

内 容：講演・演習

<基礎編>「医療安全の推進におけるチームステップス研修を体験してみよう」

チームステップスを知っている人も知らない人も演習をとおして交流が深められ、参加者がその場でチームを体感できる

<実践編>「医療安全の推進におけるチームステップスを実践していこう」

演習をとおしてより現場で活用・実践できるチームづくり・多職種連携の手法を学べる

講 師：鈴木 真（亀田総合病院 医療安全管理室長 産婦人科部長、総合周産期センター顧問

チームステップス推進委員会委員長）

協 力 者：チームSTEPPS千葉

実施地区・日程・場所・参加人数：

<基礎編>

地区	日程・場所	参加者数（内訳）
市川	9月11日(火)13:30~16:30 行徳文化ホールI&I 大会議室	55名（一般参加者：看護職35名・他職種9名、 関係者：11名） 他職種：リハビリ関係・事務職・介護職・ MSW等
松戸	11月21日(水)13:30~16:30 東葛クリニックみらい 6階みらいホール	33名（一般参加者：看護職20名・他職種3名、 関係者：10名） 他職種：臨床工学技士・リハビリ関係・ 介護職

<実践編>

地区	日程 ・ 場所	参加者数 (内訳)
利根	7月20日(金)13:30~16:30 国保旭中央病院研修棟 5階大講堂	103名 (一般参加者:看護職65名・他職種26名、 関係者:12名) 他職種:薬剤師・臨床工学技士・ リハビリ関係・栄養士・事務職・MSW・ 介護職等
市原	11月16日(金)13:30~16:30 市原市民会館 3階大会議室	62名 (一般参加者:看護職38名・他職種11名、 関係者:13名) 他職種:薬剤師・リハビリ関係・事務職・ 介護職等

まとめ:各地区の医療安全の役割を担った多職種を対象に行う研修として3年が経過し、6地区で開催された。アンケート結果では、「チームステップスについて体験を通して楽しく学べた」、「チームワークの必要性を再認識できた」、「他施設・他職種の活動等を聞くことができ良かった」等の意見があり、地区の医療安全担当者間連携の場となり、医療安全担当者チームづくりの推進に効果的な内容であったと考える。しかし、リーダーシップを発揮できる対象者の参加が少なく、実際に有志のチームをつくるには難しいとの意見もあったことから、中央交流会の場を活用してチームの輪が広げられるよう進めていきたい。

Ⅲ 訪問看護の推進に関する事業

1 訪問看護推進事業（県委託事業）

(1) 訪問看護に関する総合相談

<相談者の内訳>

相談者内訳	件数
看護職	57
事務職	18
ケアマネ	15
県民	11
その他福祉職	5
リハビリ	5
その他	4
不明	2
計	117

<相談内容の内訳>

相談内容	件数
訪問看護に関する相談	84
事業所の運営・管理	16
介護に関する内容	5
処置に関する内容	4
事業所の管理業務・不安	1
その他	7
計	117

<訪問看護に関する相談の内訳>

相談内訳	件数
加算に関する事	15
算定に関する事	26
訪問看護指示書に関わる事	4
施設への訪問	6
精神科訪問看護について	7
適応される保険種別	13
医療保険での運用の詳細	5
介護保険での運用の詳細	0
導入に関する相談	8

(2) 訪問看護の普及啓発事業

① 看看連携・看看ケアマネ連携フォーラムの開催（地区別開催：市原地区・松戸地区）

目的：在宅医療の中核を担う訪問看護の役割を地域に浸透するために、在宅ケアに関わる職種との意見交換等を行い、訪問看護の役割について理解を深める。その中で、訪問看護師と病院等の看護師、訪問看護師と介護支援専門員が連携をすることで、訪問看護についての理解を深め訪問看護が円滑に導入されることを目的に開催する。

	看看連携フォーラム（市原地区）	看看ケアマネ連携フォーラム(松戸地区)
テーマ	一緒に患者さんの退院後の生活を考えませんか	一緒に利用者さんの生活を考えませんか
内容	<p>【講義】</p> <p>1. 病院の退院支援について</p> <p>2. 訪問看護の役割について</p> <p>【グループディスカッション】</p> <p><ファシリテーター></p> <ul style="list-style-type: none"> ・桑原奈緒美氏 (訪問看護ステーションわたぼうし所長) ・尾崎留美氏 (辰巳訪問看護ステーション所長) ・前田智子氏 (姉ヶ崎訪問看護ステーション所長) ・山形育代氏 (鶴舞訪問看護ステーション所長) ・黒坂泰子氏 (訪問看護ステーション杏所長) ・木村由美子氏 (ラミーナ訪問看護ステーション所長) 	<p>【講義】</p> <p>1. 介護支援専門員の役割について</p> <p>【グループディスカッション】</p> <p><ファシリテーター></p> <ul style="list-style-type: none"> ・川田恵氏 (松戸神経内科訪問看護ステーション所長) ・長谷川綾子氏 (訪問看護サポテン松戸所長) ・関屋博子氏 (新松戸ロイヤル訪問看護ステーション所長) ・石澤利章氏 (ケアンド松戸訪問看護ステーション所長) ・山崎浩子氏 (訪問看護サポテン所長) ・安西順子氏 (ひぐらし訪問看護ステーション所長) ・井上悦子氏 (あい訪問看護ステーション所長)
参加者内訳	38名（関係者11名含む） 参加者内訳：病院16名、 施設1名、 訪問看護6名、 地域包括4名	62名（関係者12名含む） 参加者内訳：病院17名、 施設2名、 訪問看護4名、 地域包括6名、 居宅事業所21名

② 訪問看護師指導者育成研修会

目的：訪問看護ステーション（St）の管理者・指導者が経営管理およびその一環となるケアの質保証と人材育成の役割を遂行し、全職員が基本的な経営管理の考え方・知識・技術を習得して地域のケアニーズに応えることにより、Stの経営安定化をめざす。

	対 象	内 容	参加者（関係者含む）
基礎編	訪問看護ステーションの 管理者・指導者	①経営管理と人材育成 （アクションプランの作成） ②新人看護師の育成 ③ハラスメントへの工夫	43(関係者10名含む)
実践編	H28～30年の基礎編受講者	①経営管理と人材育成 （アクションプランの評価） ②ケアの質保証と人材育成	24(関係者8名含む)
講 師	千葉大学大学院看護学研究科 千葉大学大学院看護学研究科 訪問看護ステーションひとみ 訪問看護ステーション加曽利 前原ハート訪問看護ステーション	教 授 吉 本 照 子 准教授 辻 村 真由子 所 長 小宮山 日登美 所 長 鈴 木 眞寿美 管理者 廣 田 桂 子	

(3) 訪問看護師再就業支援事業

① 訪問看護就職フェア

目的：求職中の看護師等へ、病院や施設の情報とともに訪問看護の素晴らしさ等を伝えることで、訪問看護への興味関心を深め就業への動機づけとする。また、参加者の具体的な就職活動への動機づけの場とする。

対象者：転職・復職を考えている看護職

協力団体：千葉県訪問看護ステーション協会

プログラム：

	1回目	2回目
日 時	H30.8.4（土）13：00～15：00	H30.12.13(木) 12：00～14：00
会 場	千葉市総合保健医療センター	千葉県ナースセンター
内 容	① ミニセミナー（復職者の体験談）※2回目は、訪問看護基礎研修会と合同開催 ② 交流カフェ（参加者同士の情報交換） ③ 就業相談（ナースセンター・訪問看護ステーション協会）	
参加者	22名（関係者9名含む） ※うち、就業相談利用9名	21名（関係者10名含む） ※うち、就業相談利用9名

アンケート結果：回収20名（回収率83%）

【年 齢】

20代	2名
30代	3名
40代	6名
50代	7名
60代以上	2名

【参加したきっかけ】（重複回答）

新聞広告・ポスティングチラシ	5名
看護協会・ナースター郵送チラシ	5名
看護協会ホームページ	3名
ハローワーク設置のチラシ	3名
その他	3名

【要 望】

<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークと連動しているとありがたい。 ・地域別・職種別の詳細情報が知りたい

【感 想】

<ul style="list-style-type: none"> ・生活時間や再就職までのプロセスなど具体的な話を聞いて良かった（7名） ・不安が軽減された。一步踏み出すきっかけになった（3名） ・訪問看護について様子が分かった。もっと知識を深めたいと思った（2名） ・電話で相談できないことも直接相談できてよかった 等
--

【まとめ】

訪問看護に関する総合相談では、前年度110件から今年度117件と微増の傾向にある。看護職からの相談が増え、県民からの相談が減る傾向にあり、総合相談の需要は専門職に高い。今年度は診療報酬・介護報酬改定の影響もあり、看護職だけではなく訪問看護ステーション事務職やリハビリ職からの相談も多かった。また、みなし訪問看護に関する相談が4件あり、病院からの訪問看護に対する興味関心が高まっていることがうかがえる。制度に関する相談内容は簡易な内容も多く、管理者の学習や相談の場については課題と考える。

訪問看護の普及啓発に関して、市原市で開催した看看連携フォーラムでは、連携を意識した患者への退院指導の方法や情報提供の内容について共有された。また在宅療養の普及に伴い外来看護師との連携が益々重要となるが、これまで連携した経験が少なくその取り組みが課題であると共有された。松戸地区で開催した看看ケアマネ連携フォーラムでは、病院看護職との連携の機会をもっと持ちたいとの意見が多く出ていた。地域支援者が参加可能な病院開催の研修があることや、リンクナースの存在等が共有され、今後はそれらの場や人を活用して連携につなげていきたいとの提案があった。地域包括ケアの推進が進む中、当フォーラムの話題も退院時の地域支援者との連携から、外来も含めた病院看護職と地域支援者との相互連携へとシフトしている。病院の参加については、退院支援部門だけではなく、病棟や外来からの看護職の参加を促すことが課題と考える。

訪問看護師指導者育成研修会は基礎編・実践編の構成として2年目となる。今年度は委託内容にハラスメントに関する事項が追加されており、基礎編のプログラムに加えた。実践編については、昨年度は参加者の要望に応じて経営管理を主としたが、経営が安定しない背景には人材が育たない要因があり、今年度は再度人材育成に関する内容を加えた。全国的な管理者研修は、日数や費用面の理由から参加が難しい状況があり、当研修は管理者が参加しやすい研修としての需要がある。千葉県訪問看護ステーション協会とも連携し、より効果的な研修内容となるように検討を重ねながら今後も継続していきたい。

訪問看護就職フェアは、ナースセンターとの連携のもと再就業支援セミナーとして2回開催した。2回目は会場がナースセンターであったこともあり、セミナー終了後も場所を変えて就業相談が継続され、より具体的な対応が可能となった。また訪問看護ステーション担当の就業相談では、就業に関する具体的な相談内容が多く、訪問看護基礎研修会と同日開催とした効果と考える。ナースセンターとの連携や利便性等を考慮し、次年度の開催地、開催形態を検討したい。

2 訪問看護推進事業（協会単独事業）

(1) 訪問看護師人材育成事業

【人数】	支援者			事業所	
	H30年度		H24年からの累計数	H30年度支援事業所数	H24年からの累計数
	支援者	うち今年度終了者			
	うち新規				
新卒Ns	2 [1年目1 2年目1]	1	1	11	3
チャレンジNs	1	0	1	21	11

※チャレンジNsとは、看護業務の実践から離れており、再就業したものを言う。

【まとめ】

今年度は新卒看護師1名（2年目）とチャレンジ看護師1名がプログラムを修了した。新卒看護師（1年目）1名が次年度も支援継続となる。当育成プログラムの特徴は、新人と指導者の他に第三者が入りサポートする点にあり、そのことが新人のみならず、指導者（事業所）の育成能力向上の支援にもつながっている。しかし、看護協会の直接支援のみでは育成できる人数に限界があるため、支援体制について検討をしたい。

IV 県民への健康・福祉の増進に関する事業

1 「看護の日」「看護週間」事業

第28回県民が集う「看護の日」

(1) 目的：県民が集う「看護の日」として、県民一人ひとりが看護についての関心と理解を深めると共に、県民とともにあゆむ信頼される看護のイメージづくりを図り、健康で安心して暮らせる社会づくりの実現に寄与する。

(2) テーマ：「看護の心をみんなの心に～地域で輪となりつなげる看護～」

(3) 主催：(公社)千葉県看護協会

(4) 共催：千葉県

(5) 実施日・会場等

① 地区部会行事

実施日時：平成30年5月12日(土)

会場：

地区	時間	場所
千葉	13:00～16:00	千葉市ハーモニープラザ
市原	13:00～16:00	ユニモちはら台
船橋	10:30～15:00	東武船橋駅コンコース
市川	11:00～15:00	市川市中央図書館
松戸	10:00～14:00	イトーヨーカドー八柱店
東葛	10:00～14:00	道の駅 しょうなん
印旛	13:00～16:00	ボンベルタ成田4階エスカレーター脇
利根	10:00～15:00	イオンモール銚子
山武	10:00～14:00	東金サンピア1階ステージコート
長夷	12:30～15:00	茂原ショッピングプラザ「アスモ」1階イベントホール
君津	10:00～15:00	イオンモール富津2階シュープラザ前
安房	11:00～15:00	イオンタウン館山

(6) 実施結果

地区部会行事の参加人数は、延べ7,228名。

(7) 国際助産師の日…5月12日(土)市原地区「看護の日」行事と合同で開催

(8) まとめ

今年は天候にも恵まれ、県内全体で延べ7,228名の県民に来場いただいた。地区別にはかなり減った所もあるが(市原、利根、安房)主な原因は地域の小学校の運動会と重なったことによる。全体の来場者数は昨年より398名増えている。各地区とも大きなトラブルもなく、盛況の内に行事を終える事ができた。「毎年楽しみにしている」という方も増え、今後も看護の心をアピールしていく行事として、継続実施していきたい。

2 「まちの保健室」事業

「まちの保健室」実施状況

平成30年度 常設型「まちの保健室」実施状況（地区部会）

平成30年4月1日～平成31年3月31日

地区	血圧測定		体脂肪測定		身体測定		禁煙相談		更年期相談		思春期子育て支援		肺年齢		血管年齢		骨密度		その他 (健康相談等)		件数(延人数)			年齢構成							協力員			
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明		合計 (人数)		
千葉	9	8	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	20	20	40	0	0	0	1	3	8	3	0	15	10
市原	46	32	60	46	0	0	0	0	0	0	4	6	65	41	0	0	0	0	0	12	13	187	188	325	17	15	13	22	33	45	11	0	156	16
船橋	32	27	28	25	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	65	55	120	4	1	1	3	20	17	14	1	61	19	
市川	51	45	38	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	19	0	0	13	18	125	115	240	61	13	20	8	27	40	9	1	179	13	
松戸	34	18	33	13	0	0	0	0	0	0	12	6	0	0	20	10	0	0	0	0	99	47	146	1	7	4	10	14	26	6	0	68	9	
東葛	298	247	251	210	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	347	36	38	932	709	1,641	34	52	167	249	466	574	96	3	1,641	56	
印旛	403	135	375	105	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	133	54	2	7	913	301	1,214	8	22	60	115	247	287	66	0	805	40	
利根	217	136	219	133	4	3	0	0	0	0	10	5	0	0	241	134	0	0	22	13	713	424	1,137	11	13	26	63	136	108	28	1	386	25	
山武	57	23	55	21	0	0	56	22	48	19	0	1	0	0	64	25	42	16	28	1	350	128	478	3	5	14	19	36	15	4	0	96	16	
長夷	22	8	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	41	10	51	1	0	5	0	9	20	4	2	41	20	
君津	48	8	27	6	20	3	0	0	0	0	11	2	36	8	0	0	0	0	41	5	183	32	215	8	4	7	11	12	21	3	1	67	12	
安房	15	11	7	2	0	0	0	2	0	0	2	4	0	0	1	4	0	0	0	0	25	23	48	2	1	2	10	3	7	3	0	28	6	
合計	1,232	698	1,120	603	28	7	56	24	48	19	39	24	101	49	350	196	522	284	157	98	3,653	2,002	5,655	150	133	319	511	1,006	1,168	247	9	3,543	242	

3 自殺予防対策事業

1. 心の総合相談窓口

- (1) 目的：自殺原因の第1位である「健康問題」をはじめ、看護の専門性を活かして、様々な悩みの原因について受け止め、相談先の紹介等ゲートキーパーとして解決に向けた支援を行う。
- (2) 相談日：月・水・金 13:00～16:00
- (3) 相談方法：電話・メール
- (4) 相談件数・内容：

① 相談件数 年間 495 件 (458 名)

年度	相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合(%)
H30	案件数(相談者数)	35	46	49	38	46	27	42	34	36	25	38	42	458	92.5
	レポート数(件)	6	5	1	3	2	0	5	4	2	0	2	7	37	7.5
	延件数(件)	41	51	50	41	48	27	47	38	38	25	40	49	495	100

② 相談者内訳

ア 職業

相談者の職業	案件数	割合(%)
県民	411	89.7
看護職	36	7.9
その他の医療職	0	0
福祉職	1	0.2
看護学生	3	0.7
その他の学生	5	1.1
その他・不明	2	0.4
合計	458	100
精神受診者	100	21.8

イ 年代別

年代別	案件数	割合(%)
10代	2	0.4
20代	7	1.6
30代	5	1.1
40代	13	2.8
50代	26	5.7
60代	16	3.5
70代以上	28	6.1
不明	381	78.8
合計	458	100

エ 居住地(地区部会別)

居住地(地区)	案件数	割合(%)
千原	41	9
市原	3	0.7
船橋	32	4.8
市川	6	1.3
松戸	8	1.7
東葛	24	5.2
印旛	19	4.1
利根	10	2.2
山武	4	0.9
長奥	9	2
君津	5	1.1
安房	4	0.9
県内地区不明	253	55.2
県外	7	1.5
不明	43	9.4
合計	458	100

イ 性別

性別	案件数	割合(%)
女性	355	77.5
男性	85	18.6
不明	18	3.9
合計	458	100

③ 相談内容等

ア 相談案件数

相談内容	件数	割合(%)
①メンタルヘルス関連	447	97.6
②メンタルヘルス関連以外	11	2.4
合計	458	100

イ 相談内容の内訳(複数回答)

相談内容	件数	割合(%)
①メンタルヘルス関連		
人間関係	124	27.7
家族関係	121	27.1
能力に関する事	23	5.1
身体・健康問題	185	41.4
検査・治療関係	115	26.6
経済問題	36	7.8
進路関係	21	4.7
施設・労働条件	68	15.2
その他	98	21.9
②メンタルヘルス関連以外		
施設・労働条件	1	0.1
身体・健康問題	1	0.1
検査・治療関係	3	27.3
進路関係	0	0
苦情	3	27.3
その他	4	36.4

(5) まとめ

千葉県では「一人ひとりの気づきと見守りで自殺を防ぐ」という基本理念のもと、自殺対策推進計画が進められ、当協会でも千葉県自殺対策連絡会議に所属し、平成22年6月から相談窓口の開設と職場におけるゲートキーパーの育成研修の2本柱で自殺予防対策に取り組み始めた。

ゲートキーパーとしての役割を目的とした相談窓口は、開設以来8年が経過し、相談件数が平成27年度の最高573件から平成30年度495件と78件減少となったものの、リピート件数が平成24年度の最高239件から平成30年度37件まで減少し、相談者数としては450人前後で推移していることから、当窓口の目的等は周知が進み、活用されてきていると考えられる。

相談内容については、自殺原因第1位である身体健康問題が最も多く、次いで人間関係、家庭関係、検査や治療関係、施設・労働条件、経済問題等である。また、悩みは多岐にわたり複数の内容を抱えていることが多い。

相談者については、一般県民が最も多く、次いで看護職となっている。相談者は、周囲の身近な家族や友人には知られたくない、またその周囲の人や上司等に対する悩みのため、第三者への相談を望む方が多い。

なお、本県の自殺者数は、平成23年1,370人を最高にその後減少し、平成29年度は990人まで減少した。

4 千葉県小児救急電話相談事業

1. 目的

夜間に起こる小児の急な病気に対する保護者からの電話相談に応じ、保護者の不安を解消し、適切な受診判断を助け、救急医療の適正な利用を促進する。さらに経験豊かな看護相談員を確保し、相談員の資質の向上と円滑な相談対応ができる体制づくりをする。

2. 実施内容

(1) 相談員の登録・管理

①相談時間：19：00～6：00

②相談体制：19：00～22：00 3名 22：00～6：00 2名

③相談件数：41,905件 一日の平均相談件数 98件（準夜帯65.4件、深夜帯49.3件）

④登録相談員数：23名

(2) 相談員の勤務調整 2ヶ月毎に勤務表作成・調整

(3) 相談員の研修会

① 登録相談員の研修会開催（年2回）

<第1回>

日 時：平成30年12月15日(土) 13：30～16：30

場 所：千葉県看護会館 中研修室

ねらい：(1) 電子タバコの危険性を知り、相談時のトリアージに活かす。

(2) 相談者の不安軽減につながる相談対応を学ぶ。

内 容【講義】「電子タバコと中毒」

藤森小児科医院 院長 藤森 誠 氏

【研修会参加報告】

3月開催の「小児救急電話相談対応者研修(主催：厚生労働省)」に参加した相談員の飯島氏、及び6月開催の「小児救急電話相談スキルアップ研修会（主催：日本小児保健協会）基礎編」に参加した同相談員の橋本氏より研修での学びについて報告を受けた。

【「千葉県小児救急電話相談事業」について】

千葉県小児科医会 会長 佐藤 好範氏

【講義】 2

「不安を抱える相談者に対する相談員として臨むべき姿」～ロールプレイングを通して～

千葉県こども病院 小児看護専門看護師 内海 加奈子氏

助言者 福留常任理事

参加者：26名 千葉県小児救急電話相談員19名

千葉県小児科医会医師2名、講師2名、千葉県看護協会事務局3名

<第2回>

日 時：平成31年2月11日（月・祝） 13：00～15：40

場 所：千葉県医師会館 3階大会議室

ねらい：(1) 時宜を得たトピックスを取り上げる研修に参加する事により、最新の情報に触れることができる。

(2) 小児科初期救急の現場にいる医師の講義を聴くことにより、現状への理解を更に深め、相談員としての知識の向上を図る。

内 容：「小児初期救急医療研修会」

【講演Ⅰ】「小児の中毒事故 -最近の話題」

日本中毒情報センター つくば中毒110番 施設次長 高野 博徳氏

【講演Ⅱ】「子どものけが・やけど」

国立成育医療研究センター 救急診療科 診療部長 植松 悟子氏

参加者：20名（相談員18名、看護協会事務局2名）

※医師会事務局及び医療研修会参加医師及び他職種は除く。

②外部研修会への参加者調整

- ・小児救急電話相談スキルアップ研修会（主催：日本小児保健協会）

【基礎コース】

日 時：平成30年6月30日（土）13：00～17：00

会 場：東京工科大学 蒲田キャンパス3号館10階31014教室

内 容：小児救急の電話相談の社会的な意義やスキル、受療行動へのアドバイスとともに相談者に安心を与える電話対応のあり方などの理解を目的とした講義、演習、グループワークなど

受講者：橋本 桂子（相談員歴2年）

【実践コース】

日 時：平成29年9月23日（土・祝）13：00～18：00

平成29年9月24日（日）9：00～16：00

会 場：国立オリンピック記念青少年センター

内 容：自らの電話対応の傾向を理解し、相談者をエンパワーメントする相談技法の向上などを指すためのSP(模擬相談者)を用いた電話相談、実技、グループワークによる討議、講義など

受講者：今年度は参加者なし

- ・小児救急電話相談対応者研修（主催：厚生労働省医政局）

日 時：平成31年3月10日（日）10：00～17：15

会 場：(株)WOWOWコミュニケーションズ会議室（横浜みなとみらい）

内 容：小児救急電話相談の目的・役割、電話でのコミュニケーション、事例研究、ロールプレイング、アンケートからの意見交換会

受講者：岩瀬 智英子（相談員歴2年）

(4) 千葉県小児救急電話相談事業運営協議会への出席

平成30年10月17日(水) 寺口会長、澤田専務理事、福留常任理事出席

5 災害支援対策事業

1. 災害支援ネットワークの強化

(1) 平常時における関係機関との連携

① 県内施設、日本看護協会等合同防災訓練

平成30年11月6日(火)～8日(木)

想定：長崎県及び佐賀県内での局所的集中豪雨

参加施設：災害支援ナース所属施設78施設、派遣候補者112名、派遣決定者19名

協会内にて災害対策本部設置訓練(協会内全部門参加)

② 九都県市合同防災訓練、市町村等訓練への参加

ア 九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練

8月26日(日) 勝浦中学校 災害支援ナース8名参加

イ 九都県市合同防災訓練千葉市会場訓練

9月2日(日)主会場：千葉市立轟町中学校

千葉地区部会看護職2名は、轟町小学校にて避難所開設・運営訓練に参加

その他、参加機関連絡調整会議及び事前打合せ会議(5/23、7/6、8/1)

ウ 船橋市総合防災訓練

8月26日(日)船橋市立看護専門学校 船橋地区部会看護職13名参加

③ 「千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会」幹事会への出席(6/26、9/25、12/18)

④ 日本看護協会主催「平成30年度都道府県看護協会災害看護担当者会議」への出席(9/12)

2. 災害時に備えた支援体制の整備

(1) 災害支援ナースの登録促進

3月5日災害医療と看護(実践編)研修時に登録を勧奨

(2) 災害支援ナースの登録・管理

① 災害支援ナース登録者240名(3月末現在)

② 災害支援ナースの登録更新 更新36名(対象者57名)

③ 災害支援ナース登録証用写真の未撮影者に対する写真撮影

(3) 災害救護対応マニュアル H31.2改訂版1,200部発行 会員施設等へ配布

(4) 災害時必要物品の管理

3. 災害支援ナースの育成

(1) 災害看護研修(基礎編・実践編)(再掲)

① 災害支援ナースの基礎知識～災害看護の第一歩～ 8/21～22 修了者86名

② 災害医療と看護(実践編) 3/4～5 修了者59名

(2) 災害支援ナース更新・再登録要件講習会

日 時：2月15日(金) 9:30～16:00

場 所：看護会館2階 大研修室

内 容：講義及びグループワーク

① 「看護専門職として、自律的に災害支援ナース活動を行うために」

講師：日本医科大学看護専門学校 講師 内海 清乃氏

② 「災害時のメンタルケア」

「支援者のメンタルヘルス」

講師：千葉県精神科医療センター 病院長 深見悟郎氏

出席者：修了者55名

(3) 災害対策委員会の開催(再掲)

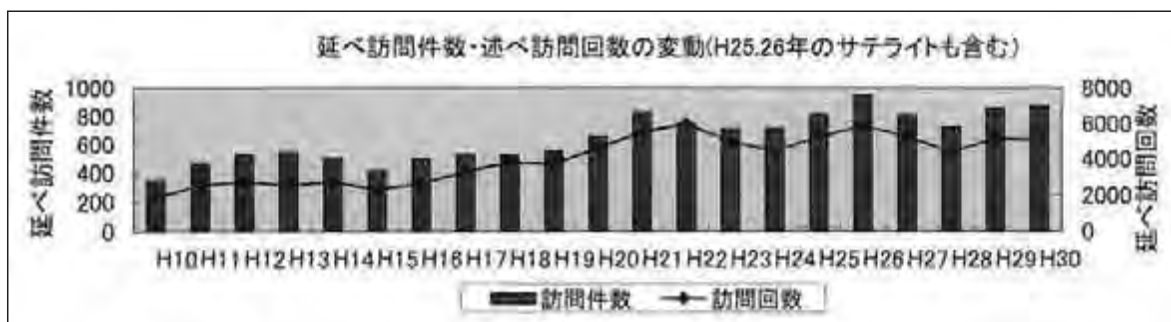
Ⅴ 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業 並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業

1 訪問看護事業

訪問看護及び居宅介護支援事業の延べ実績

保 険 事 業 年 度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
介護保険 訪問看護	件数		428	447	409	315	349	367	332	347	421	553	464	479	467	495 (77)	557 (141)	452	388	431	457
	訪問回数		2,104	1,946	2,025	1,498	1,568	1,716	1,566	1,640	2,072	2,844	2,956	2,557	2,354	2,616 (323)	3,005 (647)	2,364	1,928	2,053	2,107
医療保険 訪問看護	件数		97	95	94	99	149	161	192	201	235	278	280	231	245	317 (75)	406 (80)	355	340	425	414
	訪問回数		645	578	718	827	1,058	1,550	2,205	2,064	2,501	2,662	3,028	2,421	2,096	2,599 (379)	2,867 (397)	2,916	2,454	3,084	2,963
合 計	訪問回数	464	525	542	503	414	498	528	524	548	656	831	744	710	712	812 (152)	945 (221)	807	728	856	871
	訪問回数	2,530	2,749	2,524	2,743	2,325	2,626	3,266	3,771	3,704	4,573	5,508	5,984	4,978	4,450	5,215 (702)	5,872 (1,044)	5,280	4,382	5,137	5,070
	常勤換算							4.1	4.4	5.6	6.0	6.8	5.7	7.2	8.3 (2.0)	10.5 (1.8)	7.3	6.5	7	7.5	
居宅支援 事業	プラン数		467	430	414	371	610	600	450	437	572	732	736	667	672	697	668	628	412	378	379

注) 上記の()はサテライト柏の実績

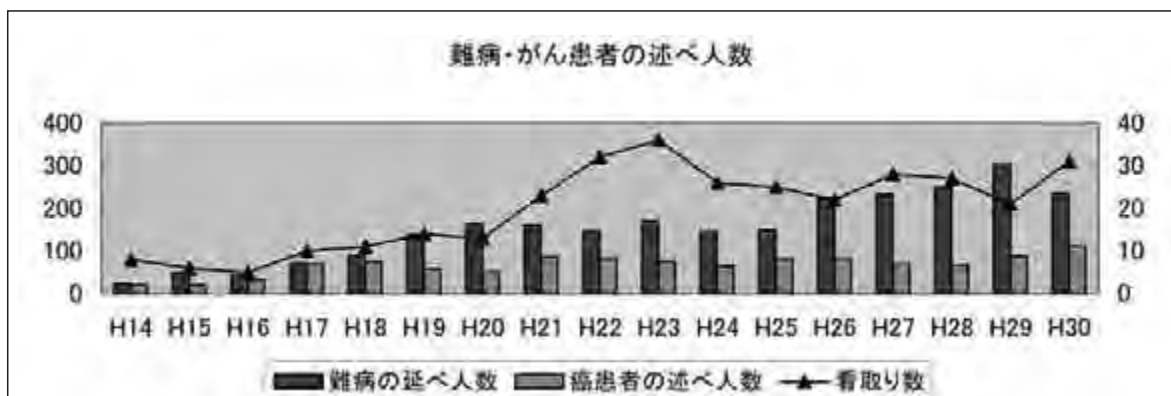


- * 平成30年度の常勤換算人数が平均7.5人。入職者1名、退職者1名。常勤3名、非常勤7月平均訪問看護数は422件、1人1日平均3.2件を訪問。
- * 保険別で見ると、訪問回数は6対4で医療保険が介護保険より多い。
- * 平成30年度にケアマネージャを1人増員。常勤換算数1.7人で月平均31.5件。新採用者は未経験のためトレーニング中。

難病・癌患者の延人数と看取り数

年 度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
難病の延人数	50	44	71	90	138	164	161	146	171	145	149	179	224	233	251	303	236
癌患者の延人数	20	32	70	75	59	51	86	84	76	65	83	63	84	69	67	89	112
看 取 り 数	6	5	10	11	14	13	23	32	36	26	25	24	22	28	27	21	31
(うち家での看取り)				2	4	10	12	16	21	11	16	13	11	12	17	11	14

- * 難病の方を月平均19.7人、小児は月平均3.3名、癌の方は月平均9.3人。癌の方が増えている。
- * 看取りの件数は増えている。約50%が在宅看取。



緊急時訪問の時間帯延べ件数

年度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
日中 8時～18時				16	23	28	49	126	156	89	95	113	167	143	112	113	155
早朝 6時～8時		1				1	4	11	5	20	3	5	1	13	12	5	5
夜間 18時～22時	1	5	2	5	10	8	18	36	35	40	41	38	54	38	34	35	57
深夜 22時～6時						3	9	25	34	38	26	14	22	51	21	27	29
計	1	6	2	21	33	40	80	198	230	187	165	170	244	245	179	180	246

*緊急訪問数は月平均20.5件。日中に多い。
*夜間・深夜帯の緊急訪問件数は約35%

年度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
休日の訪問件数	1	4	8	7	15	34	77	172	174	118	99	134	215	381	144	206	173

*休日の予定訪問・緊急訪問は月平均14件。

学生実習・研修の状況

年度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
実習生・研修生延べ数(人)	82	81	106	125	129	139	126	156	164	203	185	207	155	122	161	146	153

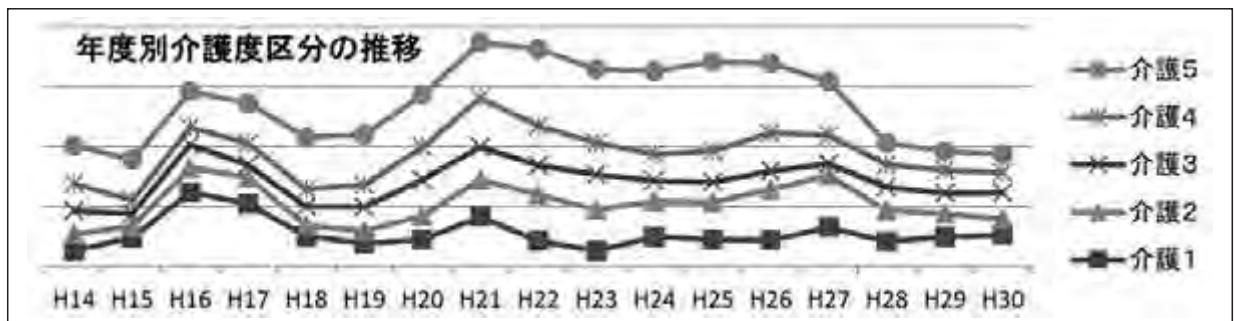
*実習校は6学校で期間が長くなっている。
研修は3施設

2 居宅介護支援事業

平成年度	利用者数	年 齢		性 別		地 区					介 護 度					
	実績数	1号	2号	男	女	美浜区	中央区	稲毛区	花見川区	四街道市	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
13年度	430	394	36	121	309	230	80	120	0	0	1	36	78	59	94	162
14年度	418	380	38	167	251	223	70	125	0	0	16	51	56	78	90	127
15年度	371	321	50	202	169	225	52	89	5	0	16	95	38	42	45	135
16年度	610	534	76	302	308	437	68	76	29	0	25	247	81	77	58	121
17年度	600	526	74	279	321	443	69	64	24	0	56	209	88	40	71	136
18年度	451	404	47	249	202	329	37	73	12	0	22	99	37	64	58	171
19年度	439	349	90	222	217	336	37	54	12	0	75	42	81	73	168	
20年度	572	438	134	306	266	401	70	84	17	0	88	80	120	108	176	
21年度	748	576	172	403	345	448	129	122	49	0	165	124	108	164	187	
22年度	726	576	150	390	336	454	82	140	50	0	84	155	97	131	259	
23年度	658	552	106	264	394	402	75	89	82	10	50	139	117	104	248	
24年度	652	535	117	214	438	376	78	138	48	12	97	120	68	88	279	
25年度	679	564	115	208	471	410	88	134	33	14	88	125	68	103	299	
26年度	678	564	114	212	466	397	128	102	38	13	86	170	61	127	234	
27年度	616	527	90	161	456	400	126	68	23	0	129	174	38	96	180	
28年度	410	376	34	123	287	303	59	36	12	0	81	105	78	74	72	
29年度	383	348	35	123	260	296	58	24	1	4	97	78	69	76	63	
30年度	379	349	30	123	256	292	61	10	0	16	104	53	88	67	62	

癌の方延べ59件

難病の方延べ83件



*常勤換算1.7名に増員（退院時共同ケアマネ未経験のためトレーニング中）1名の標準担当件数35件。
*2号被保険者が全体の8%、特定疾患や癌末期の利用者が多い。
*地区別では事業所が美浜区に所在しているため美浜区に集中している。住所が他県のままの方もいる。
*介護度別で要介護1の方が27%と多い。介護度2～5はあまり差がない。医療依存度の高い、特定疾患・がん末期の方が全体の37%である。

VI その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1 平成30年度 地区部会活動事業結果報告

千葉地区部会

地区部会長：中島 恵美子

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：レクリエーションで心と体のリフレッシュ 講師：林二士氏	日 時：6/8 (金)13：30～16：30 場 所：千葉市ハモニープラザイベントホール 参加者：16名
	第2回研修会 テーマ：創傷ケアと摂食嚥下ケアの最新知識を得て現場に活かそう!! 講 師：中江絵美氏、藤岡直子氏	日 時：10/12(金)13：30～16：30 場 所：千葉市生涯学習センター 参加者：39名
	第3回研修会 管理者研修 テーマ：管理者・リーダーNSに必要なチーム作りとは 講 師：竹内久美子氏	日 時：2/28(木)13：30～16：30 場 所：千葉市生涯学習センター 参加者：46名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)13：00～16：30 場 所：千葉市ハモニープラザイベントホール 参加者：365名(延べ人数) 内容：各種測定、健康・栄養相談、肺年齢・骨密度測定
	まちの保健室（常設型） 時間：14：00～16：00	実施日：6/16、8/18、9/15、11/17、12/15、1/12、2/9 会 場：ハモニープラザ、千葉市内6か所の公民館
	千葉市ハモニープラザ サマーフェスティバル	実施日：7/22(日)10：00～15：00 場所：千葉市ハモニープラザ 参加者：392名(延べ人数) 内 容：各種測定、健康・栄養相談、肺年齢・骨密度測定
	健やか未来都市ちばプラン 市民健康づくり大会	実施日：10/13(土)10：00～16：00 場 所：きぼーる 参加者：633名(延べ人数) 内 容：血圧・体脂肪率・肺年齢測定、健康相談等
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計5回） うち3回が協力委員会を含む	日 時：4/20、7/22、9/14、12/14、2/8 場 所：千葉市ハモニープラザ 千葉地区における地区部会の活動計画の立案、実施、評価
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：9/14(金)15：00～16：30 場 所：千葉市ハモニープラザ 参加数：31施設 31名
	第2回連絡会	日 時：2/8(金)15：00～16：30 場 所：千葉市ハモニープラザ 参加数：31施設31名
5 その他、地区部会活動	第39回9都県市合同防災訓練千葉市会場訓練	日 時：9/2(日)9:30～11:30 場 所：千葉市立轟中学校 参加数：主会場56機関 約8,000名(地区部会2名参加)
<p>総 括 役員会・連絡会・研修会等、計画どおり実施した。研修会はリフレッシュや創傷ケア・嚥下ケア、管理者研修等を行い参加者も多く好評だった。まちの保健室は集客数が伸びていないことから、次年度は市内6区の各イベントに参加し実施することとした。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：感染看護「日本を取り巻く感染の状況と看護」 講師：大塚モエミ氏	日 時：6/29(金)18：30～20：30 場 所：サンプラザ市原9F 1・2研修室 参加者：86名
	第2回研修会 テーマ：認知症ケアの現状と課題 講師：木村みどり氏、吉野悦子氏、村田京子氏	日 時：9/28(金)18：30～20：30 場 所：サンプラザ市原9F 1・2研修室 参加者：100名
	第3回研修会 医療安全担当者地区交流会(実践編) テーマ：医療安全の推進におけるチームステップスを実践していこう 講師：鈴木真氏	日 時：11/16(金)13：30～16：30 場 所：市原市民会館 3階大会議室 参加者：57名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日イベント	日 時：5/12(土)13：00～16：00 場 所：ユニモちはら台 参加者：延べ894名
	まちの保健室(常設型) 開催月：6月、7月、9月、11月、12月 曜 日：第2(土) 時 間：13：00～16：00	日 時：6/9、7/14、9/8、11/10、12/8 場 所：ユニモちはら台 参加者：延べ325名 6/9(42名) 7/14(99名) 9/8(85名)、11/10(44名)、12/8(55名)
	まちの保健室(イベント型) イベント名：市原健倍フェスタinユニモ	日 時：10/21(日) 9：00 ～ 16：00 場 所：ユニモちはら台 参加者：延 291 名
	進路相談等	日 時：5/12(土)13：00～16：00 場 所：ユニモちはら台(看護の日行事同時開催) 参加者：2名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計7回)	日 時：4/18、6/6、7/4、9/5、10/3 12/5、H31. 2/6
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/6(水)15：00 ～ 16：30 場 所：市原看護専門学校 参加数：15施設17名
	第2回連絡会	日 時：12/5(水)15：00～16：30 場 所：市原看護専門学校 参加数：12施設13名
5 その他、地区部会活動	市原市の協力事業 ・市原地域保健医療連携・地域医療構想調整会議等 ・市原市保健センター運営協議会 ・高滝湖マラソン・更科旗中学校剣道大会 千葉県協力事業 ・高等学校 看護進路系ガイダンス	}各種協議会等に役員出席 協力員派遣 役員出席
<p>総 括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画した事業や会議等は、予定通り行う事が出来た。 ・研修会は、①毎年希望の多い「感染看護」、②「認知症看護」は、地域の医療機関の役割特性を踏まえ、3施設からの講師で行った。他職種の方々(OT、PT、介護士など)も参加があり、新たな知識と実践につながる学びの機会となった。半数が非会員(他職種含む)であるが、看護の質向上において、共に関わる他職種の研修参加も受け入れていくことは重要と考える。③「医療安全担当者交流会・実践編」は、県協会の支援を受け2年目を開催した。医療安全チームSTEP Sは多職種の連携を柱にした参加型研修であり、基礎編受講者は26.3%にとどまったが、交流時間は各グループで現況など意見交換ができた。現場のスタッフが学ぶことは大事だが、看護管理者にも理解を得ていくことが重要と考える。 ・常設型まちの保健室は、年5回の開催を継続している。商業施設内で平均20人前後の来訪者があり盛況ではあるが、市原地区の山間部では高齢者が多く医療過疎の地域もあるため、より看護の関りのニーズがあるのではないかと考え、活動内容についての検討を重ねた。次年度は現行の取り組みを継続しつつ、新たな体制を模索していく。 ・市原市保健福祉関連の諸会議に出席し、看護の立場での意見を述べ、地域活性に貢献するため、引き続き役員会での意見交換を密にして臨んでいきたい。 ・連絡会の参加施設は昨年より減少したが、施設間の感染対策の連携、研修の相互参加、行事の協力施設の増加など活性化された側面もあり、今後も地域内での連携強化を目指していきたい。 		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：慣れで看護していませんか 講師：酒井郁子氏	日 時：7/12(木)15：00～16：40 場 所：千葉徳洲会病院 参加者：95名
	第2回研修会 テーマ：共に育つコーチング 講師：河辺房子氏	日 時：2/21(木)15：00～16：50 場 所：千葉徳洲会病院 参加者：87名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日 「看護の日」フェア	日 時：5/12(土)10：30～15：30 場 所：東武船橋コンコース 参加者：986名
	まちの保健室（常設型） 毎月第1（水）1月は第3 時 間：13：00～17：00	日 時：6/7、7/5、8/2、9/7、10/4 11/1、12/6、1/17、2/1 場 所：船橋駅 FACEビル 駅前総合センター 参加者：81名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：鎌ヶ谷健康福祉フェア	日 時：11/12(日)9：00～16：00 場 所：鎌ヶ谷総合福祉保健センター 参加者：239名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：船橋健康まつり	日 時：11/4(日)9：00～15：00 場 所：船橋市運動公園 参加者：127名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計8回）	日 時：4/20、6/1、7/13、9/7、10/19 11/2、1/18、2/22
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：7/13(木)13：30～14：30 場 所：千葉徳洲会病院 参加数：34施設34名
	第2回連絡会	日 時：2/21(木)13：30～14：30 場 所：千葉徳洲会病院 参加数：32施設34名
5 その他、地区部会活動	市町村及び関係団体との活動	船橋市総合防災訓練 船橋市防災女性モニター 習志野市地域健康危機管理推進会議 船橋市救急シンポジウム実行委員会 船橋市地域包括支援センター運営協議会 鎌ヶ谷保健・医療・福祉問題協議会 ふなばし健やか21市民運動推進会 船橋市在宅ネットワーク委員会 船橋医療安全管理委員会
<p>総 括</p> <p>役員会・連絡会・研修会等、当初の計画通りに実施できた。研修会会場では、非会員の参加者に対して入会申込書を配布し、入会促進活動を行っている。常設型まちの保健室は船橋市役所総合窓口で開設しているが、広報等のアナウンスが少ないためか集客数が少ないので、他の場所の検討も必要なのではないかとの声もある。次年度は八千代市のドン・キホーテよりまちの保健室開催の依頼があったので、2回実施予定としている。市から依頼されている会議については、次年度から地区内の施設で持ち回り制をとり役員の負担軽減を図りたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：「医療安全担当者地区交流会 ：チームステップス基礎編」 講師：亀田総合病院 鈴木真氏	日 時：9/11(火)14：00～16：00 場 所：行徳文化ホール I & I 参加者：51名
	第2回研修会 テーマ：「裁判例から学ぶ看護記録の書き方」 講師：友納 理緒氏	日 時：12/15(土)13：00～16：00 場 所：市川市文化会館 参加者：78名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)11：00～15：00 参加者：232名(延べ)
	まちの保健室（常設型） 毎月第3（土） 時 間：11：00～15：00	日 時：7/21、11/17、2/16 場 所：市川図書館 参加者：196名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計7回)	日 時：5/18、6/22、7/27、9/28、 11/30、12/21、2/22
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/22(金)13：00～15：00 場 所：山崎製パン企業年金基金会館 参加数：13施設16名
	第2回連絡会	日 時：11/30(金)15：00～17：00 場 所：山崎製パン企業年金基金会館 参加数：13施設14名
<p>総 括</p> <p>今年度は、地区内各施設の実情に配慮しながら、役員会・まちの保健室などの回数を減らし、コンパクト化しながらもイベント内容は創意工夫し充実を図った。地区役員からは、負担なく参加することができたという意見が得られたため、この取り組みは続けていきたい。また次期役員の相次ぐ辞退により今後の役員の確保が難渋したため、連絡会での審議において役員選出の内規を定めた。今後は内規に基づいて、公平かつ継続可能な方法で役員を選出し、市川地区部会の安定的な運営を図って行く予定である。まちの保健室では、常設型で図書館にて開催してきたが、天候や館内のイベントによって来訪者数が左右されるため、市川市内の商業施設での開催に向け準備を進めている。それにより、来場者数が確保され地域住民のヘルスケアサービスの向上や看護協会の活動を広報できるのではないかと期待している。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：WLB研修 講師：伊東和子・大石博樹氏	日時：6/15(金)14:00～16:00 場所：新東京病院 参加者：40名
	第2回研修会 テーマ：口腔ケアについて 講師：木下善隆・竹蓋道子氏	日時：7/20(金)14:00～16:00 場所：東葛クリニックみらい 参加者：57名
	第3回研修会 テーマ：認知症サポーター・災害対策研修 講師：吉岡昌子・入澤美紀子氏	日時：11/16(金)14:00～16:00 場所：東葛クリニックみらい 参加者：52名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/12(土)9:00～15:00 場所：イトーヨーカドー八柱店 参加者：50名
	まちの保健室（常設型）	日時：2/9（土）9:00～15:00 場所：イトーヨーカドー八柱店 参加者：40名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計7回）	日時：4/20、5/18、6/15、7/20、 9/21、11/16、1/18
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/15(金)14:00～15:00 場所：東葛クリニックみらい 参加数：13施設20名
	第2回連絡会	日時：11/16(金)14:00～15:00 場所：東葛クリニックみらい 参加数：15施設23名
<p>総括</p> <p>地区の研修会を通じて、地域の看護職等の質の向上を図っている。まちの保健室は以前から集客に苦慮していたが、今年度よりイトーヨーカドー八柱店での開催に変更したところ、参加者が増加した。地域住民の集まりやすい場所で開催することにより集客に成功し、看護協会の知名度も上がったと推測できる。また地域住民の健康に関する意識の向上にも寄与できたと考える。地区部会の活動を通じ各施設、会員の連携が密になってきているので今後もこの活動を充実させていきたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：地域における災害医療と看護の役割 講師：新玲子氏	日 時：7/18(木)13：30～14：30 場 所：ウェルネス柏 参加者：76名
	第2回研修会 テーマ：認知症に携わっている看護職の皆さん集まって!! ～共に話し合おう認知症ケアの現状と課題～ 講師：長坂奎英氏、石井晃子氏	日 時：10/24(木) 場 所：ウェルネス柏 参加者：52名
	第3回研修会 テーマ：アンガーマネジメント ～怒りの感情とうまく付合う方法 講師：鈴木孝氏	日 時：2/13(水)14：00～15：30 場 所：ウェルネス柏 参加者：95名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)10：00～14：00 場 所：道の駅「しょうなん」 参加者：608名
	まちの保健室（常設型） 時 間：10：00～14：00	日 時：7/14、9/8、11/10、1/12、3/2 場 所：道の駅「しょうなん」 参加者：1638名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計6回）	日 時：5/12、7/14、9/8、11/10、1/12、 3/2
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：7/18(水)15：25～16：45 場 所：ウェルネス柏 参加数：17施設17名
	第2回連絡会	日 時：2/13(水)15：45～17：00 場 所：ウェルネス柏 参加数：26施設28名
<p>総 括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会は、受講者の関心の高いタイムリーなテーマを選択したためか、介護施設や訪問看護ステーションからの参加者も多く、参加者からも高評価を得ることができた。 ・連絡会は、地区部会の活動報告および千葉県看護協会活動の広報と地区活動への協力依頼をすることができた。また、参加施設間の情報交換を行うことで、看護職のみならず看護補助者の確保困難問題が施設共通で発生している現状を共有できた。またインフルエンザ等の感染症発症状況とアウトブレイク対策を共有することにより、自施設への取り組みの参考にするとともに、東葛地区部会の取り組みへの理解を得ることができた。 ・看護の日イベント・まちの保健室の開催は、常設型の為、毎回楽しみに集う住民もあり、骨密度・物忘れ相談等の実施と生活指導により参加者の満足度も高い。 		
<p>今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同就職説明会は、今年度は、開催場所・時期が適当でないと判断し中止としたが、次年度は、再検討が必要。 ・まちの保健室は、常設型のメリットもあるが、「道の駅」での開催のため受益者に偏りが生じる可能性もあり、今後は開催場所等を検討をしていきたい。 ・地区部会活動は内容が濃く活動頻度も高いため、役割の明確化及び手順等を整理し、地区役員の負担を軽減できるよう引き続き検討していきたい。 		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：自分も相手も大切にすることを学ぼう 講師：美野直子氏	日時：10/13(土)14：00～16：00 場所：聖隷佐倉市民病院 6階大ホール 参加者：54名
	第2回研修会 テーマ：やさしくわかる感染症と感染対策 講師：森野誠子氏、神田美由紀氏	日時：12/15(土)14：00～16：00 場所：聖隷佐倉市民病院 6階大ホール 参加者：33名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/12(土)13：30～16：00 場所：ボンベルタ成田店4Fエスカレーター脇 参加者：420名
	まちの保健室（常設型） 毎月第2(日) 時間：13：30～16：00	日時：6/10、7/8、8/12、9/9、11/11、12/9、1/13 場所：ボンベルタ成田店4Fエスカレーター脇 参加者：112名、282名、62名、62名、300名、100名、148名 合計1066名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：成田福祉まつり	日時：10/21(日)9：00～16：00 場所：成田市保健福祉館 参加者：260名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計7回）	日時：5/16、7/28、10/13、10/26、12/15、1/25、2/22
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：7/28(土)10：30～11：30 場所：日本医科大学千葉北総病院 参加数：21施設25名
	第2回連絡会	日時：12/15(土)10：30～11：30 場所：聖隷佐倉市民病院 参加数：17施設19名
5 その他、地区部会活動	【卒後公開研修】 東邦大学医療センター佐倉病院 佐倉厚生園病院 成田赤十字病院 日本医科大学千葉北総病院	千葉県障害者スポーツ大会ソフトボール競技救護9/14,15 4名 佐倉朝日健康マラソン大会救護 3/24 30名 10/19 重症ケア(脳神経・呼吸・循環)2名 6/28 感染予防A 2名 12/10 創傷管理 1名 9/29 ボディーメカニクスを活用した介護技術 11名 3/2 残存機能を活かした移乗 15名 10/17 家族看護 2名 12/19 コミュニケーション 5名 6/12 院内感染症の基礎 1名 10/30 感染症診療 1名
<p>総括 常設型まちの保健室では、定期的な来訪者が増えてきており、地域住民との密接な関係が築けてきていると考える。他の商業施設等からもまちの保健室の開催依頼が来ており、今後活動エリアの拡大も検討していきたい。連絡会は、参加する施設が増えてきており、今後も地域の中での情報交換の場となるよう充実を図りたい。今年度は、天候不良等で研修会の開催延期や2月のまちの保健室を中止にしたので、次年度の課題として、悪天候によるイベント等の開催中止や延期の判断基準を役員会で検討したい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：医療安全担当者地区交流会 チームステップス実践 講師：鈴木真氏	日 時：7/20(金)13：30～16：30 場 所：旭中央病院研修棟 5階大講堂 参加者：91名
	第2回研修会 テーマ：がん患者の疼痛コントロール 講師：石毛明子氏	日 時：9/28(金)13：30～16：00 場 所：旭中央病院研修棟 5階大講堂 参加者：51名
	第3回研修会 テーマ：地域連携シート活用推進の為の 多職種連携 講師：井上創氏・大木千恵子氏・阿蘇ひろ子氏	日 時：1/18(金)13：00～16：00 場 所：旭中央病院 しおさいホール 参加者：119名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)10：00～15：00 場 所：イオンモール銚子 いるかの広場 参加者：1139(延べ)名
	まちの保健室（常設型） 時 間：10：00～15：00	日 時：6/16、7/21、9/22、10/20 11/17、12/15 場 所：季菜里あさひ・発酵の里こうざき・ふれあいパーク八日市場 参加者：386名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：がん予防展	日 時：9/1、2 場 所：イオンモール銚子 参加者：225名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計8回）	日 時：4/20、5/12、6/15、7/20、9/21 11/16、1/18、2/15
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/15(金)15：00～16：30 場 所：旭中央病院付属看護専門学校 5階中講堂 参加数：13施設13名
	第2回連絡会	日 時：2/15(金)15：00～15：40 場 所：旭中央病院付属看護専門学校 5階中講堂 参加数：17施設17名
<p>総 括</p> <p>研修会はアンケート結果で要望が多かったものや地域での課題解決に役立つ内容で実施し、多くの参加者を得た。看護職だけでなく、地域の多職種で集まることができる内容であれば、地区内のより深い連携にも役立つと考える。人材確保については、連絡会で他施設の取り組み等の情報交換を行うことで、自施設の参考になり有益なものになっている。次年度は地区部会としてもう少し関わっていきたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ:口腔ケアの重要性 講師：斉藤雅史氏	日 時：7/21(土)13：30～15：45 場 所：浅井病院5階大会議室 参加者：61名
	第2回研修会 テーマ：WOC認定看護師に学ぶ「フットケア」 講師：鈴木由加氏	日 時：10/13(土)13：30～15：45 場 所：東千葉メディカルセンター2階講堂 参加者：58名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)10：00～15：00 東金 サンピアステージコート 参加者：117名(延べ533名)
	まちの保健室（イベント型） イベント名：まちの保健室	日 時：7/7(土)10：00～14：00 場 所：道の駅 みのりの郷 参加者：96名(延べ478名)
	まちの保健室（イベント型） イベント名：救急フェア	日 時：9/9(日)13：00～15：00 場 所：東金サンピア ステージコート 参加者：37名(延べ171名)
	まちの保健室（イベント型） イベント名：城西国際大学学校際	日 時：11/3(土)11：00～15：00 場 所：城西国際大学看護学部実習棟 参加者：93名(延べ400名)
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計6回）	日 時：4/19、5/10、6/15、10/11、 1/17、2/14
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/21(木)15：00～16：30 場 所：山武健康福祉センター 3階会議室 参加数：22名14施設
	第2回連絡会	日 時：2/14(木)15：00～16：30 場 所：山武健康福祉センター 3階会議室 参加数：20名17施設
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会及び技術研修会	日 時：2/21(木)12：30～15：30 場 所：城西国際大学 参加数：役員7名参加施設7施設 求職者：11人
<p>総 括</p> <p>まちの保健室をイベント型へ移行し健康測定等の参加人数が増え、地域に根ざした活動になってきている。看護職能活動のアピールも含め、役員・協力員（学生含）の士気向上にも繋がっている。イベントを楽しみに参加して頂ける住民もいることから、次年度も継続していくこととなった。合同就職説明会は6年目となるが参加者は10名前後でなかなか就職に結びついていない現状だが、この地域の看護職不足を解消するためには、このような活動も含めあらゆる手法を考えながら看護職獲得に向けて今後も活動を継続していきたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：認知症の心理と行動 講師：品川博二氏	日時：7/27(木)13：00～17：00 場所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：66名
	第2回研修会 テーマ：爪きり研修（日常ケアの適切な方法を知る） 講師：吉清百合子、服部純子氏	日時：11/22(木)13：00～17：00 場所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：55名
	第3回研修会 テーマ：看護研究発表会 講師：篠原良子氏	日時：1/18(木)13：00～17：00 場所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：49名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/12(土)12：30～15：00 場所：茂原アスモショッピングセンター 参加者：160名
	まちの保健室（常設型） 毎月第4(土) 時間：11：00～15：00	日時：6/23、7/28、9/22、10/27、11/24、2/13 場所：茂原アスモショッピングセンター2F 参加者：4名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：アスモ夏まつり	日時：8/18(土)14：30～19：00 場所：アスモあかね通りテント内 参加者：4名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計6回）	日時：4/19、6/21、7/27、10/25、 1/17、2/13
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/21(木)15：00～17：00 場所：公立長生病院 参加数：19施設20名
	第2回連絡会	日時：2/13(水)15：00～17：00 場所：公立長生病院 参加数：17施設18名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会	10/4(木)9：00～16：00 場所：茂原市役所 市民室 参加数：9施設9名
<p>総括</p> <p>まちの保健室は、開催する場所を少し変えることで健康相談などの方が増加した。地域住民は年々高齢化して在宅での生活や1人での生活が困難になってきているため、少しでも健康で楽しい生活が送れるように健康についての意識を高めるこのような活動は今後も必要だと思う。合同就職説明会は毎年開催している。参加人数は多くはないが、就職率が高いので地区部会として今後も続けて行きたい。地区の産科が減ってきており、若年層が当地区に移住することの妨げになっている。活気ある地域にする為に安心して子供が育てられるよう職場環境を整えていくことが地域の課題であると考えている。研修会のテーマは地域内でのニーズで決定するため参加人数も多く、参加者の意識も高い。今後も充実した内容で開催したい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：BLS 研修 講師：笈川香織氏	日 時：7/20(金)14：00～16：00 場 所：君津中央病院4階講堂 参加者：47名
	第2回研修会 テーマ：フットケア研修 講師：佐藤茜氏	日 時：11/22(木)13：30～15：30 場 所：君津中央病院4階講堂 参加者：52名
	第3回研修会 テーマ：看護研究発表会 講師：福地明美氏	日 時：2/22(金)14：00～16：00 場 所：君津中央病院4階講堂 参加者：36名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)9：30～15：00 場 所：イオンモール富津 参加者：819名
	まちの保健室(常設型) 毎月第1(土) 時 間：13：00～16：00	日 時：6/2、7/7、8/4、9/1、11/3 12/1、1/5 場 所：イオンモール富津 参加者：246名
	まちの保健室(イベント型) イベント名：君津健康と福祉のふれあいまつり	日 時：10/27(土)10：00～15：00 場 所：君津市保健福祉センター 参加者：692名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計6回)	日 時：6/22、9/7、12/21、1/18、 2/22、4/19
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/22(金)14：00～16：00 場 所：君津中央病院4階講堂 参加数：19施設21名
	第2回連絡会	日 時：1/18(金)14：00～16：00 場 所：君津中央病院4階講堂 参加数：15施設19名
5 その他、地区部会活動	アクアラインマラソン救護	日 時：10/21(日) 参加人数：15名
<p>総 括</p> <p>研修会を3回開催し、現場で活かせる研修内容は会員、非会員問わず参加者も多かった。看護研究は日常業務の見直しにつながったという感想も聞かれたが、研究発表会では主に研究参加病院からの参加者が多く、その他の病院、施設からの参加者は減少傾向にあるので、今後は地域内のニーズに合わせた研修企画を考えていきたい。アンケートでも「近くで実施する学習の機会を活用したい」という意見も多数あり、今後も連携を深め地域の看護の質の向上につなげる活動にしたい。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>地区部会役員を担う施設が固定してきているため、連絡会などを通じて看護協会の活動に加わっていただけるよう広く働きかけていきたい。また地区部会を通じて協会活動への理解を求め、地区内の入会率向上につなげたい。まちの保健室常設型は集客が減少している為、イベント型を増やし地域に密着した健康管理・維持・増進に貢献していきたい。研修会を通じて地域の看護の質の向上を図ることも目標としている。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 口腔ケアの基礎知識 木下義隆氏 水町裕義氏	日 時：9/29(土)13：30～15：30 場 所：安房医療福祉専門学校 参加者：25名
	第2回研修会 災害時の看護 木村晃一氏	日 時：11/24(土)13：30～15：30 場 所：安房医療福祉専門学校 参加者：53名
	第3回研修会 看護研究発表2席：睡眠セミナー 新矢昭吾氏	日 時：2/2(土)13：15～16：00 場 所：安房医療福祉専門 参加者：28名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/12(土)11：00～15：00 場 所：イオンタウン館山 参加者：204名
	まちの保健室（常設型）	日 時：10/27(土)11：00～13：00 場 所：イオンタウン館山 参加者：5名
	まちの保健室（イベント型）	日 時：10/6(土) 場 所：総合交流ターミナルみんなみの里 参加者：5名
	まちの保健室（イベント型）	日 時：7/16(月・祝) 場 所：鴨川市文化体育館 参加者：9名
	進路相談等 進路ガイダンス	5/15(火)安房高校13：55～15：00 8/4(土)安房医療福祉専門学校13：30～16：00 2/25（月）館山総合高校15：50～16：30
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計7回）	日 時：4/11、5/12、6/27、8/15 11/24、12/6、2/20
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/27(水)13：30～15：00 場 所：医療法人明星会東条病院 参加数：11施設19名
	第2回連絡会	日 時：2/20(水)13：30～15：00 場 所：医療法人明星会東条病院 参加数：14施設21名
5 その他、地区部会活動	看護師派遣事業 (ロードレース、駅伝大会、マラソン大会等)	11施設21名
<p>総 括</p> <p>近年、自然災害も増えており、地域の看護活動に不安を持つ声も聞かれたことから、「災害時の看護」研修を計画した。当日は53名の参加者が集まり地域内の看護職等の関心の高さが伺えた。今後も地域内でのニーズを反映しテーマ選定をしていきたい。まちの保健室は、イベント型で「鴨川健康まつり」内で実施したところ、常設型より参加者が多かったため、次年度からはイベント型を増やすことも検討していきたい。</p>		

平成30年度地区部会会計執行状況表

31. 3. 31

(単位 円)

	地区部会	収入額	上半期 支出額	下半期 支出額	年間支出額	残額	執行率
1	千 葉	320,000	113,880	78,233	192,113	127,887	60.0%
2	市 原	340,000	192,115	89,976	282,091	57,909	83.0%
3	船 橋	270,000	147,833	61,306	209,139	60,861	77.5%
4	市 川	240,000	76,260	60,115	136,375	103,625	56.8%
5	松 戸	230,000	45,164	53,955	99,119	130,881	43.1%
6	東 葛	285,000	71,951	101,591	173,542	111,458	60.9%
7	印 旛	295,000	91,472	99,517	190,989	104,011	64.7%
8	利 根	300,000	112,764	57,842	170,606	129,394	56.9%
9	山 武	300,000	120,284	72,554	192,838	107,162	64.3%
10	長 夷	305,000	124,543	43,670	168,213	136,787	55.2%
11	君 津	245,000	139,112	100,916	240,028	4,972	98.0%
12	安 房	265,000	146,062	78,505	224,567	40,433	84.7%
	計	3,395,000	1,381,440	898,180	2,279,620	1,115,380	67.2%

要 望 書

平成30年8月23日

千葉県知事 森田健作 様

公益社団法人 千葉県看護協会
会 長 寺 口 恵 子

人生100年と言われる時代に入りました。これからはどう生きるかを自身で選択し、人生を描き創り上げていくことが求められます。一方、少子超高齢社会の現在、医療は、病院完結型から地域完結型への移行が加速し、医療依存度の高い在宅療養者が増加しています。元気な県民が地域で困っている在宅療養者を専門職と一緒に支える自助・共助・公助の社会の実現こそが、人生100年時代の「地域包括ケアシステムのコミュニティづくり」であると考えます。

今年、3月に診療報酬・介護報酬・障害者福祉サービス等報酬のトリプル改定、7月には「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」の成立があり、長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方の実現、あらゆる雇用形態における公正な待遇の確保等について、国を挙げて進めていくことになります。とりわけ、看護界においては、その多くが交代制勤務という特殊な勤務形態にあることから、今般の制度改革を真摯に受け止め、取り組みを進める必要があると考えます。

こうした中、千葉県においては、「千葉県保健医療計画」をはじめ、「千葉県高齢者保健福祉計画」、「第六次障害者計画」が次々とスタートし、県民一人ひとりが健やかに地域で暮らし、心豊かに長寿を全うできる総合的な保健医療福祉システムづくりや、高齢者が安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指し、様々な事業を始動させておられることと推察いたします。

本協会においても、こうした時代の動向を読み、これから看護職が果たすべき役割を見極めながら、各種事業を進めていく所存です。そのためには看護職の確保・定着を基盤としながら、既存の事業を見直し、必要な事業を強化するとともに、地域資源を効果的に活用した新たな戦略を導入し、取り組んでまいります。さらに、地域包括ケアシステムの構築を推進するため、組織を超え、多職種連携を強化し、協働で実施できる事業の提案にも果敢に挑戦していきます。"連携を協働に転換"する事業が、人生100年時代を見据えた「地域包括ケアシステムのコミュニティづくり」の要となるよう、会員の総力を結集して進めてまいります。

よって、平成31年度予算の編成に当たっては、以下の事項についてご配慮賜りますよう、要望いたします。

要 望 事 項

I 2025年を見据えた看護職の確保・定着の推進

本県の人口10万対の看護職数は894.1人(全国平均1,228.6人)で、全国ワースト3位である。一方、2025年までの高齢化率は全国第3位のスピードで上昇し、2025年には最大で1万5千人の看護職不足が推計されており、看護職の確保・定着対策は喫緊の課題である。こうした事態に対応するためには、これまでの事業に加え、2015年10月から施行された離職看護職のナースセンターへの届出制度を活用した再就業支援の強化とワーク・ライフ・バランスの推進を中心とした働き続けられる職場環境づくりの促進が必要である。

よって、ナースセンター事業のさらなる推進、働き続けられる職場環境づくりについて、より一層の支援をいただきたい。

II 質の高い看護の提供体制の整備

医療技術が日進月歩で発展している中、看護に必要な最新の知識や技術を修得し、質の高い看護を提供することは看護職の使命である。そのため、看護職には、生涯を通じて専門性の高い看護の知識や技術の修得に努めることが求められるとともに、学会や研究・調査等を通じて、新しい看護の開発に取り組んでいくことが必要である。

よって、生涯教育の開催、学会や調査への支援、認定看護師や専門看護師、特定行為に係る研修等、専門資格の取得への支援をいただきたい。

III 地域包括ケアシステムの構築の推進

少子超高齢社会の中で、医療は病院完結型から地域完結型への移行が加速し、医療依存度の高い在宅療養者が増加している。こうした事態に対処するため、地域における働く場を超えた看護職同士の連携をベースに、その連携を多職種との協働へと拡大し、在宅療養者の支援ネットワークへと発展させていくことが求められている。また、地域包括ケアシステムの構築の推進役となる保健師の確保も十分とは言えない現状であり、今後も確保対策の推進が必要である。

よって、地域包括ケアの推進に係る訪問看護師の確保・育成、保健師の増員、看・看連携、小児や障がい者、高齢者等の退院支援、多職種連携の強化による地域包括ケアの推進について支援をいただきたい。

要 望 事 項 詳 細

I 2025年を見据えた看護職の確保・定着の推進

人口10万対の看護職が全国ワースト3位、2025年には最大1万5千人の看護職不足が推計されている本県では、看護職の確保・定着対策は喫緊の課題である。

一方、2015年10月に離職看護職のナースセンターへの届出制度が開始され、再就業対策の強化が図られた。これを受け看護学生の確保、潜在看護職の再就業支援、及び定着支援の3本柱を掲げ、支援体制を強化し、実効性の高い戦略を開発しながら実践してきている。

よって、ナースセンター事業のさらなる推進、働き続けられる環境づくりについて支援をいただきたい。

1. 千葉県保健師等修学資金貸付制度の拡充

看護学生の就学を容易にし、県内における看護職の確保及び質の向上に資することを目的とした修学資金の貸し付けによって、看護学生が安心して勉学に集中できるよう、以下の事項について制度の拡充を図られたい。

- ア. 貸付額の増額
- イ. 貸付対象者数の拡大

2. 看護学生の臨地実習体制の整備

県内で急増している看護大学等においては、看護の基礎教育の重要な柱である臨地実習施設の確保が厳しい状況にある。看護の臨地実習は、学内で学んだ知識・技術・態度の統合を図り、看護実践能力を習得する極めて重要な機会であり、そのためには指導する専任教員及び実習指導者の質・量の確保が不可欠である。

よって、以下の事項について実施されたい。

- ア. 看護教育の質向上を図るため、計画的な看護教員の養成
- イ. 臨床実習指導者講習会の定員と開催回数の増
- ウ. 看護学生受け入れ施設への助成（特に、訪問看護ステーション等）
- エ. 臨床実習施設数の増加

3. ナースセンター事業の充実強化

平成27年10月からスタートした離職看護職のナースセンターへの届出制度は3年が経過しようとしている。本センターも復職支援強化策として、30年度からは5名の就業相談推進アドバイザー体制で、復職者を増やすための新しい戦略を開発するため、日本看護協会のモデル事業「地域に必要な看護職確保モデル事業」に参画し、取り組みを進めている。

よって、届出制度を活用した復職支援の促進に向けて、以下の事項について実施されたい。

- ア. 就業相談推進アドバイザーの活動費等への継続支援
- イ. 退職前後の看護職対象の職場復帰のための研修会開催への支援
- ウ. 地域における再就業基礎技術講習会と合同就職説明会への支援

4. 准看護師の教育環境の確保と進学コースの存続

准看護師養成停止が実現するまでの間は、准看護師養成校の教育環境の確保、並びに県立看護専門学校等、進学コースとなる2年課程は存続されたい。

5. 看護職のワーク・ライフ・バランスの推進

看護職は、夜勤・交代制勤務等の労働負荷に加えて、時間外勤務が常態化しており、有給休暇も取得できないなど、厳しい労働環境が続いている。仕事と家庭の両立が困難となった看護職の離職も増加している現状にある。本協会では、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組み、取り組み施設では一定の成果は上がってきているが、多くの施設では未だ大きな課題となっている。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア. 24時間対応の病後児保育所・院内保育所の増設・拡充への支援、保育時間の延長や学童保育の年齢引き上げへの支援、保育費用の助成

イ. 医療勤務環境改善支援センター事業のさらなる充実

II 質の高い看護の提供体制の整備

看護職は、質の高い医療・看護を提供することによって、人々の健康な生活の実現に貢献することを使命としている。そのため、生涯を通じて、安全で安心な専門性の高い看護の知識・技術の修得に努めるとともに、多様化する時代や社会のニーズに応えるため、学会や研究・調査等を通して、新しい看護開発への取り組みを進めていく。

よって、質の高い看護の提供体制の整備について、支援をいただきたい。

1. 看護の質向上を目的とした研修の開催

医療技術は日進月歩で発展している。看護職は生涯を通じて、可能な限り最新の医療情報をキャッチし、習熟しながら知識や技術を研鑽することが、質の高い看護の提供につながるとともに、医療安全の上からも肝要である。

よって、以下の事項について支援をいただきたい。

ア. 生涯を通じて専門性を高めるために必要な知識・技術の修得研修

イ. 助産師の実践能力向上のための研修

ウ. 保健師のキャリア形成を意識した現任教育体制の整備(統括保健師の配置)

2. 専門分野における質の高い看護師の育成と処遇

平成27年に特定行為の研修制度が施行され、一定の研修修了看護職が医療行為の一部を医師等の手順書によって実践している。さらに同年施行された助産師の実践能力の評価認証制度により「アドバンス助産師」が誕生し、助産ケアについての実践が強化された。これまで、がん、糖尿病、認知症、救急看護、訪問看護等に精通した専門看護師や認定看護師が育成・輩出され、県民に質の高い看護を提供している。これらは、医師のタスク・シフティングやタスク・シェアリングにもつながっており、成果を上げているところである。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア. 特定行為研修やアドバンス助産師、認定・専門看護師の資格修得に係る費用等への助成

イ. 上記資格修得に係る奨学資金の創設

ウ. 認定看護師教育機関の設置への支援

3. 看護基礎教育4年制化を見据えた体制整備について(国への要望)

超少子高齢社会において、看護職には患者・家族等の個別ニーズへの対応や、入院時から在宅での生活を予測する支援、さらには在宅での看取りまでを視野に入れた総合的な看護が求められている。一方、これまでの看護基礎教育は、科目数は増やしてきているものの、総時間数は増やさずこれらに対応してきた。しかしなが

ら、これからは、より複雑・多様化した対象者が急増し、臨床推論力や在宅領域の実践力をベースにした総合的な看護力が求められる。こうしたことから今後の社会ニーズに応えるには、教育時間数の増加は不可欠であると考えられる。

よって、看護基礎教育年限を3年から4年に延長していただくよう、国に要望していただきたい。

4. 医療機関における医療安全推進体制の強化

平成27年10月から医療事故の再発防止を目的とした医療事故調査制度が始動している。県民に安全で質の高い医療を提供することは、医療者の究極の使命であるとともに、県民と医療者との信頼関係の醸成にも大きく貢献するものである。

よって、各医療機関における医療安全推進体制の強化や組織的な取り組みについて支援をいただきたい。

ア. 各医療機関における専従の医療安全管理者の配置

イ. 医療安全大会や医療安全地区担当者交流会への支援

Ⅲ 地域包括ケアシステムの構築の推進

少子超高齢社会を背景に増え続ける医療・介護のニーズに対応するためには、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築が必要である。そのためには、不足している訪問看護師の確保・育成、保健師の増員、臨床看護師と訪問看護師による看・看連携の強化、医療的ケア児や障害者の退院支援システムの構築、多職種との連携による支援（チームケア）の組織化を進めていく必要がある。

よって、以下の事項について支援をいただきたい。

1. 訪問看護の充実・強化

平成29年4月1日現在の県内における訪問看護ステーション数は337ヶ所、5年間で104ヶ所増えている一方、看護職の就業届出による訪問看護師数は、平成28年末現在1,391人4年間で454人増加しているものの、1ステーション当たりの平均訪問看護師数は4.1人であり、多くのステーションが設置要件ぎりぎりまで運営している現状にある。全国的にも人口10万人当たりの訪問看護師数はワースト3位の状況にある。よって、以下の事項について支援をいただきたい。

ア. 訪問看護師の確保・育成

イ. 訪問看護師の現任教育への支援

ウ. 訪問看護ステーションにおける看護学生受け入れへの助成

エ. 訪問看護ステーション開設後に子育て等による離職者が発生した場合の人員要件の緩和措置(一定期間の経過措置)

2. 地域包括ケアシステムの構築の推進

少子超高齢社会の進展に伴い、医療は病院完結型から地域完結型への移行が加速化し、長期医療を必要とする医療的ケア児や、認知症、精神障がい者等、医療と介護の支援の両方を必要とする在宅療養者(児)が増加している。人生100年時代を見据え、今後は、地域単位で、働く場を超えた看護職同士の連携をベースに、その連携を県民や多職種の協働へと拡大し、支援ネットワークへと発展させていくことが求められる。よって、以下の事項について支援をいただきたい。

ア. 地域における看・看ケアマネ連携の推進

イ. 小児や障がい者、高齢者等の退院支援システムの強化

ウ. 医療的ケア児や精神障がい者など在宅療養支援システムの構築

エ. ライフステージに応じた地域包括支援システムの構築

平成30年度 県・市町村及び関係団体の委員等受託状況一覧

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
君津中央病院企業団運営委員会	委員	会長	寺口恵子
健康ちば地域・職域連携推進協議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県医療審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県介護予防市町村支援検討会議	構成員	会長	寺口恵子
千葉県看護連盟	顧問	会長	寺口恵子
千葉県がん対策審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県公衆衛生協会	理事	会長	寺口恵子
千葉県国民保護協議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県在宅医療推進連絡協議会	構成員	会長	寺口恵子
千葉県社会福祉協議会	評議員	会長	寺口恵子
千葉県周産期医療審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県身体障害者福祉事業団	理事	会長	寺口恵子
千葉県男女共同参画推進懇話会	委員	会長	寺口恵子
千葉県歯・口腔保健審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県プライマリ・ケア研究会	顧問	会長	寺口恵子
千葉県防災会議	委員	会長	寺口恵子
ちば県民保健予防財団	理事	会長	寺口恵子
千葉大学医学部附属病院有識者懇談会	委員	会長	寺口恵子
千葉中央看護専門学校第三者学校評価委員会	委員	会長	寺口恵子
東金九十九里地域医療センター評価委員会	委員	会長	寺口恵子
日本看護協会	地区理事	会長	寺口恵子
国立がん研究センター東病院認定看護師教育課程教員会	委員	会長	寺口恵子
松戸市病院事業経営計画推進懇話会	委員	会長	寺口恵子
千葉県救急・災害医療審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県立病院運営検討会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県立病院群研修管理委員会	委員	会長	寺口恵子
ちばアクアラインマラソン実行委員会	委員	会長	寺口恵子
千葉県看護功労者知事表彰選考会議	委員	会長	寺口恵子
家庭等における暴力対策ネットワーク実務者連絡会議	委員	会長	寺口恵子
介護保険事業支援計画（高齢者保健福祉計画）千葉圏域連絡会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県糖尿病対策推進会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県小児保健協会	理事	会長	寺口恵子
千葉県医療推進協議会	副会長	会長	寺口恵子
千葉県介護保険関係団体協議会	監事	会長	寺口恵子
千葉県学校保健学会	理事	会長	寺口恵子
千葉県精神保健福祉協議会	理事	会長	寺口恵子
千葉地域医療構想調整会議	委員	会長	寺口恵子

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役 職 名	協 会 職	氏 名
千葉県地域保健医療協議会	委 員	会 長	寺 口 恵 子
千葉県病院事業のあり方検討委員会	委 員	会 長	寺 口 恵 子
千葉県社会福祉審議会	委 員	会 長	寺 口 恵 子
健やか未来都市ちばプラン推進協議会	理 事	会 長	寺 口 恵 子
千葉県病院運営委員会	委 員	会 長	寺 口 恵 子
関東地域の医療機関における電波利用推進協議会	構 成 員	会 長	寺 口 恵 子
千葉県地域福祉支援計画策定・推進協議会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県医療介護総合確保促進会議	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県開発審査会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県保健師現任教員推進会議	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
ちば県民保健予防財団倫理審査委員会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県開発審査会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県健康づくり推進協議会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県防災会議	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
ちば県民保健予防基金事業助成審査会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
公益財団法人千葉ヘルス財団	理 事	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県後期高齢者医療広域連合懇談会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
ナースセンター事業運営に関する検討委員会	委 員	専 務 理 事	澤 田 いつ子
千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営会議	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県福祉人材センター運営委員会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県要保護児童対策協議会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉市在宅医療推進連絡協議会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県社会福祉審議会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
公益財団法人千葉ヘルス財団企画委員会在宅ケア部会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉市保健所運営協議会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県総合支援協議会療育専門部会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
次世代育成支援対策千葉県協議会	構 成 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県医療的ケア運営会議	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県介護保険関係団体協議会	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉いのちの電話評議員会	評 議 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県プライマリ・ケア研究会	世 話 人	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県地域リハビリテーション協議会	協 議 会 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県新型インフルエンザ等対策連絡会議専門部会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県アレルギー疾患医療連絡協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県移行期医療支援連絡協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県医師会入退院時支援推進委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県看護連盟	監 事	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉市立海浜病院地域医療支援病院運営委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉市立青葉病院地域医療支援病院運営委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県国民保護協議会幹事会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉市青葉看護専門学校カリキュラム検討委員会・自己評価委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
鎌ヶ谷総合病院運営協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
千葉県立鶴舞看護専門学校学校関係者評価会議	委員	常任理事	内山弘子
千葉県総合支援協議会相談支援専門部会	委員	理事	佐塚みさ子
千葉県感染症対策審議会	専門委員	理事	小賀坂好子
千葉市要保護児対策及びDV防止地域協議会	委員	千葉県地区長	中島恵美子
千葉地域リハビリテーション連絡協議会	委員	千葉県地区長	中島恵美子
千葉市防災会議	幹事	千葉県地区長	中島恵美子
ちばアクアラインマラソン実行委員会専門委員会	委員	理事	小賀坂好子
市原健康福祉センター運営協議会	委員	市原地区長	青田孝子
市原市消防委員会	委員	市原地区長	青田孝子
市原市地域包括支援センター運営委員会	委員	市原地区長	青田孝子
市原市保健福祉懇話会	委員	理事	小賀坂好子
市原市防災会議	委員	市原副地区長	入江昭子
市原市国民保護協議会	委員	市原地区長	青田孝子
市原地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委員	市原地区長	青田孝子
市原市在宅医療・介護連携推進会議	委員	市原地区長	崔岡陽子
市原市健康づくり協議会	委員	市原地区長	青田孝子
千葉県感染症対策審議会専門委員会	委員	千葉県看護協会 医療安全委員会委員	小賀坂好子
船橋市医療安全推進委員会	委員	船橋地区長	西方恭子
習志野健康福祉センター運営協議会	委員	船橋地区長	佐々木悦子
習志野健康福祉センター地域健康危機管理推進会議	委員	船橋地区長	佐々木悦子
船橋市地域密着型サービス運営委員会	委員	船橋地区長	佐々木悦子
船橋市地域包括支援センター運営協議会	委員	船橋地区長	佐々木悦子
船橋市介護保険事業運営協議会	委員	船橋地区長	佐々木悦子
船橋市防災女性モニター会議	委員	船橋地区書記	福家友美子
船橋市防災会議	委員	船橋地区幹事	村山美佐子
船橋市国民保護協議会	委員	船橋地区幹事	村山美佐子
船橋市「市民とともに考える救急医療シンポジウム」実行委員会	委員	船橋地区長	本堂雅子
船橋市医療安全推進協議会	委員	船橋地区長	佐々木悦子
船橋市医療安全推進協議会事例検討部会	委員	船橋地区長	中川芳江
船橋市地域災害医療対策会議	委員	船橋地区幹事	村山美佐子
船橋市保健・医療・福祉問題懇談会	委員	船橋地区幹事	長江尚美
鎌ヶ谷市保健・医療・福祉問題協議会	委員	船橋地区長	佐々木悦子
市川市国民保護協議会	委員	市川地区長	鈴木たまえ
市川市防災会議	委員	市川地区長	鈴木たまえ
市川健康福祉センター運営協議会	委員	市川地区長	鈴木たまえ
松戸健康福祉センター運営協議会	委員	松戸地区長	喜瀬はるみ
東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委員	松戸地区長	喜瀬はるみ
海匝健康福祉センター運営協議会	委員	利根地区長	村山敦子
香取海匝地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委員	利根地区長	村山敦子
山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委員	山武地区長	塚原信江
山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委員	長夷地区長	倉津与之美
長生健康福祉センター運営協議会	委員	長夷地区長	倉津与之美

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役 職 名	協 会 職	氏 名
木更津市男女共同参画推進委員会	委 員	君 津 地 区 長 地 区 部 会 長	新 田 ル ミ
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	小 坂 重 樹
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	福 井 み さ 江
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	酒 井 朋 子
千葉県介護支援専門員協議会	監 事	—	山 木 ま さ
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	—	白 石 美 奈 子
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	—	竹 蓋 佐 和 恵
千葉県認知症対策推進協議会	委 員	—	佐 々 木 香
口腔機能管理（摂食嚥下機能等）支援事業カリキュラム策定推進委員会	委 員	—	白 坂 誉 子
日本看護協会地域に必要な看護職確保推進モデル検討ワーキンググループ	委 員	事 業 部 長	井 上 恵 子
千葉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会	委 員	事 業 部 長	井 上 恵 子
千葉県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	委 員	WLB推進アドバイザー	山 田 み どり
千葉県がん対策審議会緩和ケア推進部会	専 門 委 員	ち ば 訪 問 看 護 ス テーション 所 長	権 平 く み 子
千葉県がん診療連携協議会がん看護研修部会	委 員	事 業 第 一 課 長	渡 辺 尚 子
千葉県看護連盟	推 薦 委 員	事 業 第 一 課 長	渡 辺 尚 子

平成30年度 各種団体の実施する行事への後援・協賛等実績一覧

31. 3. 31

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
1	野田市看護の日フェスタ	小張総合病院、キッコーマン総合病院、野田病院	5月	野田市
2	医療経営セミナーin千葉	株式会社ケアコム	5月	千葉市
3	「吉川久子愛のフルーツコンサート ～未来の子供たちへのオマージュ」in千葉	吉川久子マタニティ コンサート協会	6月	印旛郡
4	第24回小象の会生活習慣病予防治療フォーラム	NPO法人生活習慣病防止に 取り組む市民と医療者の会	6月	千葉市
5	平成30年度歯と口の健康週間	千葉県・ 千葉県歯科医師会 他	6月	県内
6	平成30年度第1回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」	千葉県社会福祉協議会	7月	千葉市
7	平成30年度「愛の血液助け合い運動」	千葉県・日本赤十字社 千葉県支部 他	7月	県内
8	臓器移植推進出前講座	千葉ヘルス財団	7月～ 3月	県内
9	健康づくり栄養講座	千葉県栄養士会	8月	千葉市
10	2018年度がん征圧全国大会	日本対岸協会・ ちば県民保健予防財団	9月	千葉市
11	日本エンドオブライフケ学会 第2回学術集会	日本エンドオブ ライケア学会	9月	東京都
12	みんなの食育フェスタ2018	長生保健所管内栄養士会	9月	茂原市
13	平成30年度がん予防展・がん講演会	千葉県・ちば県民保健 予防財団 他	9月	銚子市
14	平30年度公益社団法人日本助産師会南北関東地区研修会	日本助産師会・ 千葉県助産師会	9月	成田市
15	「ワクチンを知って、子どもも大人も守ろう市民公開 セミナー」in千葉2018	予防接種を推進する会・ ちば	9月	習志野 市
16	医療と介護の総合展東京（メディカルジャパン東京）	リードエグジビション ジャパン株式会社	9月	千葉市
17	平成30年度県民公開講座	千葉県鍼灸 マッサージ師会	9月	千葉市
18	千葉県回復期リハビリテーション連携の会第8回全県大会	千葉県回復期リハビリ テーション連携の会	9月	千葉市
19	他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会	日本臨床衛生検査技師会・ 千葉県臨床検査技師会	9月	千葉市
20	平成30年度在宅ケア研修会	千葉ヘルス財団	9月	千葉市
21	第18回院内感染対策セミナー in 千葉	健栄製薬株式会社	9月	千葉市
22	千葉県健康づくり提唱のつどい	千葉県栄養士会	9月	千葉市
23	ちばアクアラインマラソン2018	千葉県・ 千葉県教育委員会	10月	木更津 市
24	第9回関東臨床工学会	関東臨床工学技士協議会	10月	千葉市
25	日本デイケア学会 第23回年次大会千葉大会	日本デイケア学会	10月	浦安市
26	平成30年度臓器移植についての市民公開講座	千葉県・千葉ヘルス財団	10月	千葉市
27	2018年度第7回千葉県がんのリハビリテーション研修会	千葉県がんのリハビリテ ーション研修会実行委員会	10月	千葉市
28	第31回「腎臓病を考える会」	千葉県・ NPO千葉県腎臓病協議会	10月	千葉市
29	第41回総合リハビリテーション研究大会	日本障害者 リハビリテーション協会	10月	千葉市
30	千葉市医師会市民公開講座	千葉市医師会	10月	千葉市
31	訪問介護フォーラム2018	訪問介護フォーラム 実行委員会	10月	千葉市

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
32	第11回認知症メモリーウォーク・千葉	第11回認知症メモリーウォーク・千葉実行委員会事務局	10月	千葉市
33	医療事故初期対応実地研修会	生存科学研究所	10月	東京都
34	第7回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会	第7回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会	11月	千葉市
35	ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク 「いい歯のイベント2018」	千葉県歯科医師会	11月	千葉市
36	平成30年度千葉県医師会医学会第19回学術大会	千葉県医師会	11月	千葉市
37	千葉県がん患者大集合2018	千葉県がん患者大集合2018実行委員会 千葉県がん患者団体連絡協議会	11月	千葉市
38	市川リウマチ連携セミナー2018	中外製薬株式会社	11月	市川市
39	第15回「市民のための糖尿病教室」	千葉県糖尿病協会	11月	千葉市
40	平成30年度「福祉人材就職面接会～介護就職デイ～」	千葉公共職業安定所	11月	千葉市
41	平成30年度第2回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」	千葉県社会福祉協議会	11月	千葉市
42	肺高圧症・CCHS（先天性中枢性低喚起症候群）セミナー	日本保健情報 コンソシウム	11月	千葉市
43	平成30年度千葉県歯科衛生士大会	千葉県歯科衛生士会	11月	千葉市
44	秀明大学「飛翔祭」看護学部企画	秀明大学 看護学部	11月	八千代市
45	第67回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会	千葉県国民健康保険直営 診療施設協会 他	11月	千葉市
46	東関東ストーマリハビリテーション講習会	日本ストーマ・排泄リハ ビリテーション学会 他	11月・ 12月	茨城県
47	第22回千葉県学校保健学会年次大会	千葉県学校保健学会	12月	市川市
48	首都圏在宅医療推進フォーラム	全国在宅医療支援診療所 連絡会・千葉県医師会	12月	千葉市
49	第32回ヘルシー船橋フェア	船橋市	1月	船橋市
50	第12回千葉県糖尿病対策推進会議（DMC）講習会	千葉県糖尿病対策 推進会議	1月	千葉市
51	かかりつけ医と医療・介護スタッフのための糖尿病セミナー	千葉県市原保健所	1月	市原市
52	回復期リハビリテーション病棟協会 第33回研究大会 in 舞浜・千葉	回復期リハビリ テーション病棟協会	2月	浦安市
53	第25回小象の会生活習慣予防治療フォーラム	NPO生活習慣病防止に取 り組む市民と医療者の会	2月	千葉市
54	第28回日本禁煙推進医師歯科医師連盟学術集会	日本禁煙推進医師歯科医師連盟・ ちば県民予防財団	2月	千葉市
55	日本介護支援専門員協会南関東ブロック研修会 in 千葉	NPO千葉県介護支援専門 員協議会	2月	千葉市
56	第5回日本医療安全学会学術総会	日本医療安全学会	2月	東京
57	第20回千葉県作業療法士学会	千葉県作業療法士会	3月	成田市
58	第8回千葉緩和医療学会学術大会	千葉県緩和医療学会	3月	山武市
59	平成30年度「女性の健康週間」市民公開講座	千葉県産科婦人科医学会	3月	千葉市
60	ちばまるごとイノベーションフォーラム	おゆみ地域のまるごと ケアを考える事例検討会	3月	千葉市
61	スミセイ ウェルネス セミナー	株式会社千葉日报社・ 住友生命福祉文化財団	3月	千葉市
62	新生児期の清潔ケアとスキンケアおよび 療育者への指導に関する実態調査	千葉大学医学部附属病院 アレルギーセンター	3月	県内

名 誉 会 員

大 野 律 子

平成30年度公益社団法人千葉県看護協会役員（理事・監事）名簿

平成30年6月19日現在

役名	職種	任期	氏名	所属
会長	看	2	寺口 恵子	公益社団法人 千葉県看護協会
副会長	看	1	浅野 美知恵	東邦大学 健康科学部
副会長	助	2	増渕 美恵子	日本医科大学 千葉北総病院
専務理事	保	1	澤田 いつ子	公益社団法人 千葉県看護協会
常任理事	保	2	福留 浩子	公益社団法人 千葉県看護協会
常任理事	看	2	内山 弘子	公益社団法人 千葉県看護協会
(保)職能理事	保	1	川名 千春	千葉県君津健康福祉センター
(助)職能理事	助	2	大澤 豊子	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科
(看)職能理事 (領域Ⅰ)	看	2	高井 孝子	千葉県こども病院
(看)職能理事 (領域Ⅱ)	看	1	許斐 玲子	社会福祉法人双樹会 地域密着型 特別養護老人ホーム リバーサイド
理事	保	1	小賀坂 好子	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科
理事	看	2	石井 久美子	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院
理事	看	2	佐塚 みさ子	訪問看護サポテン
理事	看	2	伊藤 淳子	船橋市立医療センター
理事	看	1	大坂 美穂	千葉県立佐原病院
理事	助	2	金澤 薫	千葉大学医学部附属病院
理事	看	2	栗原 サキ子	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院
理事	看	2	加納 佳代子	東京情報大学 看護学部
理事	准	2	山口 規予	社会医療法人社団正朋会 穴倉病院
監事	-	1	飯塚 忠義	在宅
監事	保	2	松永 敏子	在宅
監事	看	1	石井 崇子	千葉県病院局 経営管理課

平成30年度役員（理事・監事）事務分掌

平成30年6月19日現在

分 掌 事 務	委員会名等	理事・監事	常勤役員
組織運営	総 会	浅 野 美知恵	澤 田 いつ子
	理事会・業務運営会議	増 渕 美恵子	
	施設等会員代表者会	石 井 久美子	
	会員増促進委員会	伊 藤 淳子	福 留 浩 子
	広 報 委 員 会	—	—
職能委員会活動	保健師職能委員会	川 名 千 春	寺 口 恵 子
	助産師職能委員会	大 澤 豊 子	
	看護師職能委員会(領域Ⅰ)	高 井 孝 子	
	看護師職能委員会(領域Ⅱ)	許 斐 玲 子	
地区部会活動	千 葉 地 区 部 会	内 山 弘 子	澤 田 いつ子
	市 原 地 区 部 会	小 賀 坂 好 子	
	船 橋 地 区 部 会	伊 藤 淳 子	
	市 川 地 区 部 会	福 留 浩 子	
	松 戸 地 区 部 会	佐 塚 みさ子	
	東 葛 地 区 部 会	石 井 久美子	
	印 旛 地 区 部 会	加 納 佳代子	
	利 根 地 区 部 会	金 澤 薫	
	山 武 地 区 部 会	大 坂 美 穂	
	長 夷 地 区 部 会	内 山 弘 子	
	君 津 地 区 部 会	栗 原 サキ子	
	安 房 地 区 部 会	福 留 浩 子	
	全 県 対 応	山 口 規 予	
看護の資質の向上に関すること 生涯教育に関すること 看護研究学会に関すること	教 育 委 員 会	大 坂 美 穂	内 山 弘 子
	教 育 委 員 会	加 納 佳代子	
人材の定着・確保に関すること 定着・確保に関すること	労 働 環 境 改 善 委 員 会	栗 原 サキ子	内 山 弘 子
	(ナースセンター事業) 医 療 安 全 委 員 会	小 賀 坂 好 子	福 留 浩 子 内 山 弘 子
訪問看護の推進に関すること		佐 塚 みさ子	福 留 浩 子
健康・福祉の増進に関すること 保健知識の普及に関すること 災害救護対策に関すること		大 坂 美 穂	内 山 弘 子 福 留 浩 子
		金 澤 薫	澤 田 いつ子
		—	澤 田 いつ子
調査研究・看護制度に関すること		—	澤 田 いつ子
ちば訪問看護ステーションに関すること		—	澤 田 いつ子
(公社)日本看護協会関係	法 人 会 国 際 交 流 (ICN 等) そ の 他	浅 野 美知恵 増 渕 美恵子	寺 口 恵 子
	全 国 職 能 委 員 長 会	川 名 千 春 大 澤 豊 子 高 井 孝 子 許 斐 玲 子	寺 口 恵 子
監 査	財 産 ・ 理 事 ・ 職 員 の 業 務 執 行 状 況 の 監 査	飯 塚 忠 義 松 永 敏 子 石 井 崇 子	澤 田 いつ子

職 能 委 員 会

平成30年6月19日現在

保健師職能委員会（7名）

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
川名千春	保	委員長	1	千葉県君津健康福祉センター	0438-22-3743	292-0832	木更津市新田3-4-34
河野好美	保	委員	2	浦安市健康福祉部 社会福祉課	047-351-1111	279-0004	浦安市猫実1-1-1
雨宮有子	保	委員	1	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
山本裕香	保	委員	1	千葉縣市川健康福祉センター	047-377-1101	272-0023	市川市南八幡5-11-22
篠崎久美	保	委員	1	千葉県印旛健康福祉センター	043-483-1134	285-8520	佐倉市籾木仲田町8-1
片野園子	保	委員	2	佐倉市役所	043-484-6263	285-8501	佐倉市海隣寺町97番地
林敦子	保	委員	2	白井市健康福祉部社会福祉課	047-492-1111	270-1492	白井市復1123番地

助産師職能委員会（7名）

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
大澤豊子	助	委員長	2	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-9093	290-0192	市原市ちはら台西6-19 ちはら台キャンパス
根岸暢子	助	委員	1	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	047-384-8111	270-2251	松戸市金ヶ作107-1
久保幸代	助	委員	2	学校法人鉄蕉館 亀田医療大学	04-7099-1211	296-0001	鴨川市横渚462
田中ひろ子	助	委員	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
溝口美穂	助	委員	1	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
宮真由美	助	委員	1	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1
川城由紀子	助	委員	2	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1

看護師職能委員会(領域I)（8名）

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
高井孝子	看	委員長	2	千葉県こども病院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1
関江里子	看	委員	1	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617
清水葉子	看	委員	1	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	047-473-1281	275-8580	習志野市泉町1-1-1
成清浩子	看	委員	1	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
森岡ひとみ	准	委員	1	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
芝崎絵里	看	委員	2	松戸市立総合医療センター	047-712-2511	270-2296	松戸市千駄堀993-1
須貝智津江	看	委員	2	医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院	047-485-5111	276-0022	八千代市上高野450
棚橋智都江	看	委員	2	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	260-8606	千葉市中央区椿森4-1-2

領域I：病院領域

看護師職能委員会(領域Ⅱ) (7名)

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
許 斐 玲 子	看	委員長	1	社会福祉法人双樹会 地域密着型特別養護老人ホーム リバーサイド	043-310-6660	284-0042	四街道市小名木101-9
窪 田 妙 子	看	委 員	1	松戸ニッセイエデンの園	047-330-8270	270-2298	松戸市高塚新田123-1
竹 俣 幸 江	看	委 員	2	医療法人社団愛友会 介護老人保健施設 ケアセンター 習志野	047-453-5111	275-0025	習志野市秋津3-5-2
川 名 順 子	看	委 員	2	社会福祉法人春陽会 ディアフレンズ 大宮	043-312-6377	264-0016	千葉県若葉区大宮町 2838-1
尾 崎 直 子	看	委 員	1	訪問看護ステーションかがやき	043-231-1500	264-0006	千葉県若葉区小倉台 2-12-3
星 野 真理子	看	委 員	1	介護老人保健施設 ハートケア 市川	047-303-8222	272-0803	市川市奉免町59-2
庄 司 美佐子	看	委 員	2	みやのぞ訪問看護ステーション	043-290-5101	262-0015	千葉県花見川区宮野木台 1-5-12

領域Ⅱ：介護・福祉関係施設、訪問看護ステーション

推 薦 委 員 会

平成30年6月19日現在

(7名)

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
塚 本 清 江	保	委 員	1	千葉県海匠健康福祉センター 八日市場地域保健センター	0479-72-1281	289-2144	匝瑳市八日市場イ2119-1
和 田 利 香	助	委 員	1	千葉県立青葉病院	043-227-1131	260-0852	千葉県中央区青葉町 1273-2
松 川 菜穂美	看	委 員	1	千葉県立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉県美浜区磯辺3-31-1
鈴 木 美 香	看	委 員	1	千葉県循環器病センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
長 坂 奎 英	看	委 員	1	キッコーマン株式会社 キッコーマン総合病院	04-7123-5911	278-0005	野田市宮崎100
鶴 崎 美優希	看	委 員	1	医療法人社団保健会 谷津保健病院	047-451-6000	275-0026	習志野市谷津4-6-16
伊 東 都	看	委 員	1	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	047-457-9900	274-0053	船橋市豊富町696-1

推薦順

常任委員会

平成30年6月19日現在

教育委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
大坂美穂	2	千葉県立佐原病院	0478-54-1231	287-0003	香取市佐原イ2285
久保ひろみ	2	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1
夏目昌信	2	訪問看護ステーションわたぼうし	0436-60-2122	299-0111	市原市姉崎466
鈴木佳代子	2	成田赤十字病院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
山本郁子	2	千葉県健康福祉部医療整備課 看護師確保推進室	043-223-3885	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
大西淳子	2	東京医療保健大学千葉看護学部	047-495-7751	273-0027	船橋市海神町西1-1042-2
坂西晴香	2	医療法人社団翠明会 山王病院	043-421-2221	263-0002	千葉市稲毛区山王町166-2

労働環境改善委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
栗原サキ子	2	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
宮下智枝	2	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院	047-448-7111	274-0805	船橋市二和東5-1-1
岡崎弘子	2	特定医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
大石博樹	2	社会保険労務士会 (大石サポートオフィス)	047-727-8235	271-0096	松戸市下矢切255-105
中根貴裕	2	千葉県健康福祉部医療整備課 看護師確保推進室	043-223-3885	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
四宮一二三	2	公益社団法人千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10
伊東和子	2	公益社団法人千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10

医療安全委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
小賀坂好子	2	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-9398	290-0192	市原市ちはら台西6-19 ちはら台キャンパス
岩井智美	2	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
岡田一美	2	医療法人社団協友会 船橋総合病院	047-425-1151	273-0864	船橋市北本町1-13-1
末永道生	2	千葉県健康福祉部医療整備課	043-223-3881	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
川村実	2	二和ふれあいクリニック	047-448-7118	274-0805	船橋市二和東5-1-1
實川東洋	2	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
堀和芳	2	香取市東庄町病院組合 国保小見川総合病院	0478-82-3161	289-0332	香取市南原地新田438-1

広報委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
伊藤 淳子	2	船橋市立医療センター	047-438-3321	273-8588	船橋市金杉1-21-1
小松 千代子	2	東京歯科大学市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
岡崎 加洋子	2	独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病 院	043-261-2211	260-8710	千葉市中央区仁戸名町682
石井 政美	2	千葉市立青葉病院	043-227-1131	260-0852	千葉市中央区青葉町1273-2
岩田 幸恵	2	千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	260-8677	千葉市中央区亥鼻1-8-1
福永 由枝子	2	千葉県循環器病院センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
濱岡 孝恵	2	松戸市立総合医療センター	047-712-2511	270-2296	松戸市千駄堀993-1

会員増促進委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
石井 久美子	2	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617
古川 恭子	2	印旛健康福祉センター	043-483-1133	285-8520	佐倉市鐺木仲田町8-1
前嶋 祥子	2	千葉市保健福祉局保健福祉総務課	043-245-5139	260-8722	千葉市中央区千葉港1-1
谷崎 知恵子	2	順天堂大学医学部附属浦安病院	047-353-3111	279-0021	浦安市富岡2-1-1
森 洋子	2	東邦大学佐倉看護専門学校	043-462-5820	285-0841	佐倉市下志津292-13
山口 直美	2	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
菅谷 郁子	2	国保旭中央病院介護老人保健施設 シルバークエアセンター	0479-64-0222	289-2511	旭市イ1307

看護研究委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
加納 佳代子	2	東京情報大学看護学部	043-235-7157	265-8501	千葉市若葉区御成台4-1
市原 真穂	2	千葉科学大学看護学部	0479-30-4545	288-0025	銚子市潮見町3番
鈴木 のり子	2	千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	260-8677	千葉市中央区亥鼻1-8-1
木崎 慎一	2	医療法人白百合会市原鶴岡病院	0436-36-1511	290-0206	市原市新堀955
塚田 真澄	2	千葉県立鶴舞看護専門学校	0436-88-3660	290-0512	市原市鶴舞565
吉江 悟	2	訪問看護ステーション ビュートゾルフ柏	04-7157-0760	277-0082	柏市緑ヶ丘11-5
川端 心	2	医療法人弘仁会介護老人保健施設 ロータスケアセンター	047-439-6011	273-0047	船橋市藤原5-13-1

特別委員会

認定看護管理者教育課程運営委員会（11名）

氏名	所属
吉田千文	聖路加国際大学
野地有子	千葉大学大学院看護学研究科
伊藤隆子	順天堂大学医療看護学部
石渡祥子	成田赤十字病院
吉川淳子	千葉大学医学部附属病院
松木和子	船橋市立看護専門学校
山本郁子	千葉県健康福祉部 医療整備課 看護師確保推進室
内山弘子	公益社団法人千葉県看護協会
寺島正子	公益社団法人千葉県看護協会
二瓶律子	公益社団法人千葉県看護協会
吉田あや子	公益社団法人千葉県看護協会

千葉県看護協会災害対策委員会（10名）

氏名	所属
石井美恵子	国際医療福祉大学大学院
川上節子	千葉県立野田看護専門学校
小宮山日登美	訪問看護ステーションひとみ
植草恵	日本医科大学千葉北総病院
仲村孝一	千葉県済生会習志野病院
大野一美	千葉県健康福祉部医療整備課
市川滋子	千葉県健康福祉部健康づくり支援課
高山行夫	船橋市保健所保健総務課
田口大	柏市保健福祉部社会福祉課
金澤薫	千葉県看護協会 災害救護対策担当理事

千葉県ナースセンター運営委員会（13名）

氏名	所属
松岡かおり	公益社団法人千葉県医師会
福田和正	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター
菊地薫	医療法人社団創造会 平和台病院
徳重敬子	松戸ニッセイエデンの園
吉江悟	訪問看護ステーション ビュートゾルフ柏
石井邦子	千葉県立保健医療大学
橋口広子	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター附属千葉看護学校
五十嵐貴男	千葉県健康福祉部医療整備課 看護師確保推進室
田邊暁子	千葉県教育庁教育振興部学習指導課
小出明弘	千葉労働局職業安定部職業安定課
寺口恵子	公益社団法人千葉県看護協会
大塚玲子	総合病院国保旭中央病院
高木智美	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院

地区部会役員

地区部会 役員名	千葉						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	中島 恵美子	医療法人社団誠馨会 総泉病院	043-237-5001	265-0073	千葉市若葉区更科町2592
副地区部会長	1	看	箱崎 恵理	千葉県こども病院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1
	2	看	中田 正浩	千葉県精神科医療センター	043-276-1361	261-0024	千葉市美浜区豊砂5
書記	1	看	上永吉 美代子	社会医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院	043-250-1228	263-0001	千葉市稲毛区長沼原町408
会計	2	看	伊藤 亜紀子	医療法人社団翠明会 山王病院	043-421-2221	263-0002	千葉市稲毛区山王町166-2
幹事	2	看	石川 紀子	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
幹事	1	看	河北 るみ子	千葉市青葉看護専門学校	043-202-2030	260-0852	千葉市中央区青葉町 1273-5
幹事	2	看	坂本 照美	独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター	043-291-1221	266-0007	千葉市緑区辺田町578
幹事	1	看	細川 優子	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	260-8606	千葉市中央区椿森4-1-2

地区部会 役員名	市原						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	青田 孝子	独立行政法人労働者健康安全機構 千葉労災病院	0436-74-1111	290-0003	市原市辰巳台東2-16
副地区部会長	2	看	入江 昭子	帝京大 ちば総合医療センター	0436-62-1211	299-0111	市原市姉崎3426-3
書記	1	看	竹中 敦子	千葉県立 鶴舞看護専門学校	0436-88-3660	290-0512	市原市鶴舞565
会計	2	看	太田 裕子	市原看護専門学校	0436-41-7065	290-0062	市原市八幡1050
幹事	1	看	木崎 慎一	医療法人白百合会 市原鶴岡病院	0436-36-1511	290-0206	市原市新堀955
幹事	2	看	岩脇 千鶴	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-8881	290-0192	市原市ちはら台6-19
幹事	2	看	齊藤 明日香	市原市役所 (市原市保健センター)	0436-23-1187	290-8502	市原市更級5-1-27
幹事	1	看	條 香織	医療法人社団緑祐会 永野病院	0436-95-3524	290-0221	市原市馬立802-2

地区部会 役員名	船橋						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	佐々木 悦子	医療法人沖繩徳洲会 千葉徳洲会病院	047-466-7111	274-8503	船橋市高根台2-11-1
副地区部会長	1	看	上田 千春	医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院	047-476-5111	275-0026	習志野市谷津1-9-17
書記	1	看	福家 友美子	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	047-473-1281	275-8580	習志野市泉町1-1-1
会計	1	看	柴田 恵子	東京女子医科大学 八千代医療センター	047-450-6000	276-8524	八千代市大和田新田 477-96
幹事	1	看	村山 美佐子	船橋市立医療センター	047-438-3221	273-8588	船橋市金杉1-21-1
幹事	2	看	長江 尚美	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	273-0121	鎌ヶ谷市初富929-6
幹事	2	保	辻 さつき	船橋市保健所地域保健課 (東部保健センター)	047-466-1383	274-0077	船橋市葉園台5-31-1
幹事	2	助	市川 智子	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10

地区部会 役員名	市			川			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	鈴木 たまえ	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	047-351-3101	279-0001	浦安市当代島3-4-32
副地区部会長	1	看	佐藤 江利子	市川市リハビリテーション病院	047-320-7111	272-0802	市川市柏井町4-229-4
書記	1	看	田中 初枝	了徳寺大学健康科学部 看護学	047-382-2111	279-8567	浦安市明海5-8-1
会計	1	看	柴尾 裕加里	東京歯科大学 市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
幹事	1	看	安藤 勇子	医療法人友康会 行徳中央病院	047-307-8321	272-0135	市川市日之出17-16
幹事	1	助	佐藤 弘美	順天堂大学医学部 附属浦安病院	047-353-3111	279-0021	浦安市富岡2-1-1
幹事	2	看	尾藤 彰子	介護老人保健施設 市川ゆうゆう	047-338-1910	272-0802	市川市柏井町4-229-4
幹事	2	看	池澤 亜矢	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	047-351-3101	279-0001	浦安市当代島3-4-32

地区部会 役員名	松			戸			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	喜瀬 はるみ	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
副地区部会長	2	看	薄井 敏憲	新松戸中央総合病院	047-345-1111	270-0034	松戸市新松戸1-380
書記	2	看	田村 圭子	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
会計	1	看	神 尚子	日本大学松戸歯学部 附属病院	047-360-9587	271-8587	松戸市栄町西2-870-1
幹事	2	保	浦 昌子	松戸市役所	047-346-5601	270-0014	松戸市小金2ピコティ西館3階 小金保健福祉センター
幹事	1	看	小澤 美樹	医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション病院	047-385-5566	270-0022	松戸市栗ヶ沢789-1
幹事	2	看	石野 恵子	医療法人社団鼎会 三和病院	047-712-0202	270-2253	松戸市日暮7-379
幹事	1	看	田尻 雅子	松戸市立福祉医療センター 東松戸病院	047-391-5500	270-2222	松戸市高塚新田123-13

地区部会 役員名	東			葛			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	浅沼 智恵	国立がん研究センター 東病	04-7133-1111	277-8577	柏市柏の葉6-5-1
副地区部会長	1	看	中村 美代子	医療法人社団柏水会 初石病院	04-7152-2251	277-0885	柏市西原7-6-1
書記	2	看	長坂 奎英	キッコーマン総合病院	04-7123-5911	278-0005	野田市宮崎100
会計	1	保	板林 和子	流山市保健センター	04-7154-0331	270-0121	流山市西初石4-1433-1
幹事	1	看	佐々木 郁子	慈恵柏看護専門学校	04-7167-9671	277-0004	柏市柏下163-1
幹事	1	看	鍋田 芳子	医療法人社団真療会 野田病院	04-7127-3200	270-0237	野田市中里1554-1
幹事	2	看	高橋 恵美	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	04-7181-1100	270-1177	我孫子市柴崎1300
幹事	2	看	森 智美	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617

地区部会 役員名	印 旛						
	任期	職種	氏 名	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
地区部会長	2	看	植 草 恵	日本医科大学 千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
副地区部会長	2	看	高 木 智 美	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院	043-486-1151	285-8765	佐倉市江原台2-36-2
書 記	2	看	丸 好 美	医療法人鳳生会 総合医療センター成田病院	0476-22-1500	286-0845	成田市押畑896
会 計	1	看	宮 崎 久美子	成田赤十字病院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
幹 事	1	看	工 藤 由 花	東邦大学医療センター 佐倉病院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
幹 事	2	看	瀬 瀬 真砂美	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	043-486-1311	285-0014	佐倉市栄町20-4
幹 事	2	保	出 井 美知子	印旛健康福祉センター	043-483-1135	285-8520	佐倉市籾木仲田町8-1
幹 事	2	看	石 田 優 美	独立行政法人国立病院機構 下志津病院	043-422-2511	284-0003	四街道市鹿渡934-5

地区部会 役員名	利 根						
	任期	職種	氏 名	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
地区部会長	1	看	村 山 敦 子	国保多古中央病院	0479-76-2211	289-2241	香取郡多古町多古388-1
副地区部会長	1	看	菅 澤 京 子	千葉県立佐原病院	0478-54-1231	287-0003	香取市佐原イ2285
書 記	1	看	北 崎 敏 子	医療法人社団寿光会 栗源病院	0478-70-5121	287-0107	香取市助沢832-1
会 計	2	看	石 井 久 美	国保匝瑳市民病院	0479-72-1525	289-2144	匝瑳市八日市場イ1304
幹 事	2	看	篠 塚 信 子	国保小見川総合病院	0478-82-3161	289-0332	香取市南原地新田438
幹 事	2	看	小 池 富美代	地方独立行政法人総合病院 国保旭中央病院	0479-63-8111	289-2511	旭市イ1326
幹 事	1	看	小 堀 恵 子	医療法人三省会 本多病院	0478-82-3181	289-0312	香取市本郷772
幹 事	2	保	木 村 依 里	香取健康福祉センター	0478-52-9161	287-0003	香取市佐原イ92-11 香取合同庁舎2階

地区部会 役員名	山 武						
	任期	職種	氏 名	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
地区部会長	2	看	塚 原 信 江	季美の森リハビリ テーション病院	0475-71-3366	299-3241	大網白里市季美の森南 1-30-1
副地区部会長	1	看	渡 辺 郁 子	医療法人社団徳風会 高根病院	0479-77-1133	289-1608	山武郡芝山町岩山2308
書 記	1	保	猪 野 美佐緒	東金市保健福祉センター	0475-50-1213	283-0005	東金市田間3-9-1
会 計	2	看	河 野 由 紀	東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
幹 事	2	看	御 前 華 子	東 陽 病 院	0479-84-1335	289-1727	山武郡横芝光町宮川12100
幹 事	1	看	嶋 田 啓 子	医療法人静和会 浅井病院	0475-58-5000	283-8650	東金市家徳38-1
幹 事	2	看	石 橋 明 美	社会福祉法人みのりの村 特別養護老人ホーム海	0475-80-5010	289-1805	山武市蓮沼ニ5032
幹 事	1	保	小 川 雅 子	山武健康福祉センター	0475-54-0611	283-0802	東金市東金907-1

地区部会 役員名	長 夷						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	倉津 与之美	社会医療法人社団正明会 倉病 院	0475-24-2171	297-0029	茂原市高師687
副地区部会長	1	看	亀田 日出子	医療法人SHIODA 塩田記念病院	0475-35-0099	297-0203	長生郡長柄町国府里550-1
書記	1	看	目良 朋子	いすみ医療センター	0470-86-2311	298-0123	いすみ市苅谷1177
会計	1	看	小原 雅俊	医療法人社団優仁会 鈴木神経科病院	0475-22-2211	297-0029	茂原市高師82
幹事	1	看	鈴木 栄子	介護老人保健施設 沢の	0475-43-1222	299-4423	長生郡睦沢町大上1150
幹事	2	看	池本 敦子	医療法人社団東光会 茂原中央病院	0475-24-1191	297-0035	茂原市下永吉796
幹事	1	看	高貫 信子	医療法人社団聖光会 聖光会病院	0475-35-5151	297-0216	長生郡長柄町立鳥745-1
幹事	1	看	米良 祐子	公立長生病院	0475-34-2121	299-4192	茂原市本納2777

地区部会 役員名	君 津						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	新田 ルミ	医療法人社団志仁会 薬丸病院	0438-25-0381	292-0831	木更津市富士見2-7-1
副地区部会長	2	看	金綱 はるみ	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
書記	2	保	林 明己	君津健康福祉センター	0438-22-3743	292-0832	木更津市新田3-4-34
会計	2	看	岡野 久美	医療法人社団養真会 上総記念病院	0438-22-7111	292-0832	木更津市新田1-11-25
幹事	1	看	鳥飼 紀子	医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
幹事	2	看	賀来 かおり	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
幹事	2	看	桑田 祐加	君津中央病院 附属看護学校	0438-53-8767	292-0822	木更津市桜井1010
幹事	2	看	池田 由香	国保直営君津中央病院 大佐和分	0439-65-1251	293-0036	富津市千種新田710

地区部会 役員名	安 房						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	君塚 真弓	医療法人明星会 東条病院	04-7092-2138	296-0044	鴨川市広場1615
副地区部会長	1	看	本橋 則子	社会医療法人社団木下会 館山病院	0470-22-1122	294-0037	館山市長須賀196
書記	2	看	櫻井 美春	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	0470-25-5111	294-0014	館山市山本1155
会計	1	看	萩原 美奈	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
幹事	2	看	滝川 智子	南房総市立富山国保病院	0470-58-0301	299-2204	南房総市平九里中1410-1
幹事	1	看	長尾 貴子	安房医療福祉専門学校	0470-28-5100	294-0007	館山市腰越801-1
幹事	1	看	鈴木 健一	医療法人鉄蕉会亀田総合病院 (亀田訪問看護ステーション館山)	0470-20-5533	296-8602	鴨川市東町929
幹事	1	看	小坂 重樹	鴨川市役所総務課 (鴨川市福祉総合相談センター)	04-7093-1200	296-0001	鴨川市横渚1450

平成30年度 地区・職能別入会状況・入会率

	保 健 師			助 産 師			看 護 師			准 看 護 師			合 計		
	※1就業数	※2入会数	※3入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率
千葉	334	77	23.1%	276	207	75.0%	7,870	5,356	68.1%	1,200	100	8.3%	9,680	5,740	59.3%
市原	71	80	112.7%	45	35	77.8%	1,706	1,182	69.3%	424	57	13.4%	2,246	1,354	60.3%
船橋	298	77	25.8%	294	158	53.7%	6,141	3,775	61.5%	1,200	102	8.5%	7,933	4,112	51.8%
市川	165	19	11.5%	174	83	47.7%	3,629	2,451	67.5%	477	26	5.5%	4,445	2,579	58.0%
松戸	120	13	10.8%	118	87	73.7%	3,049	1,749	57.4%	523	46	8.8%	3,810	1,895	49.7%
東葛	221	42	19.0%	153	55	35.9%	5,573	2,892	51.9%	1,391	150	10.8%	7,338	3,139	42.8%
印旛	245	48	19.6%	143	97	67.8%	4,320	2,914	67.5%	998	114	11.4%	5,706	3,173	55.6%
利根	107	20	18.7%	58	41	70.7%	1,944	1,494	76.9%	864	120	13.9%	2,973	1,675	56.3%
山武	78	32	41.0%	22	24	109.1%	924	639	69.2%	387	32	8.3%	1,411	727	51.5%
長夷	98	7	7.1%	33	7	21.2%	887	492	55.5%	776	150	19.3%	1,794	656	36.6%
君津	120	20	16.7%	44	33	75.0%	1,744	1,309	75.1%	868	124	14.3%	2,776	1,486	53.5%
安房	102	31	30.4%	59	48	81.4%	1,411	1,301	92.2%	501	89	17.8%	2,073	1,469	70.9%
県外	-	1	-	-	3	-	-	51	-	-	1	-	-	56	-
総計	1,959	467	23.8%	1,419	878	61.9%	39,198	25,605	65.3%	9,609	1,111	11.6%	52,185	28,061	53.8%

※1 就業者数は『平成28年度看護職員業務従事者届（平成28年12月31日現在）』より

※2 入会数は平成31年3月31日現在

※3 入会率は就業数に対する入会者の割合

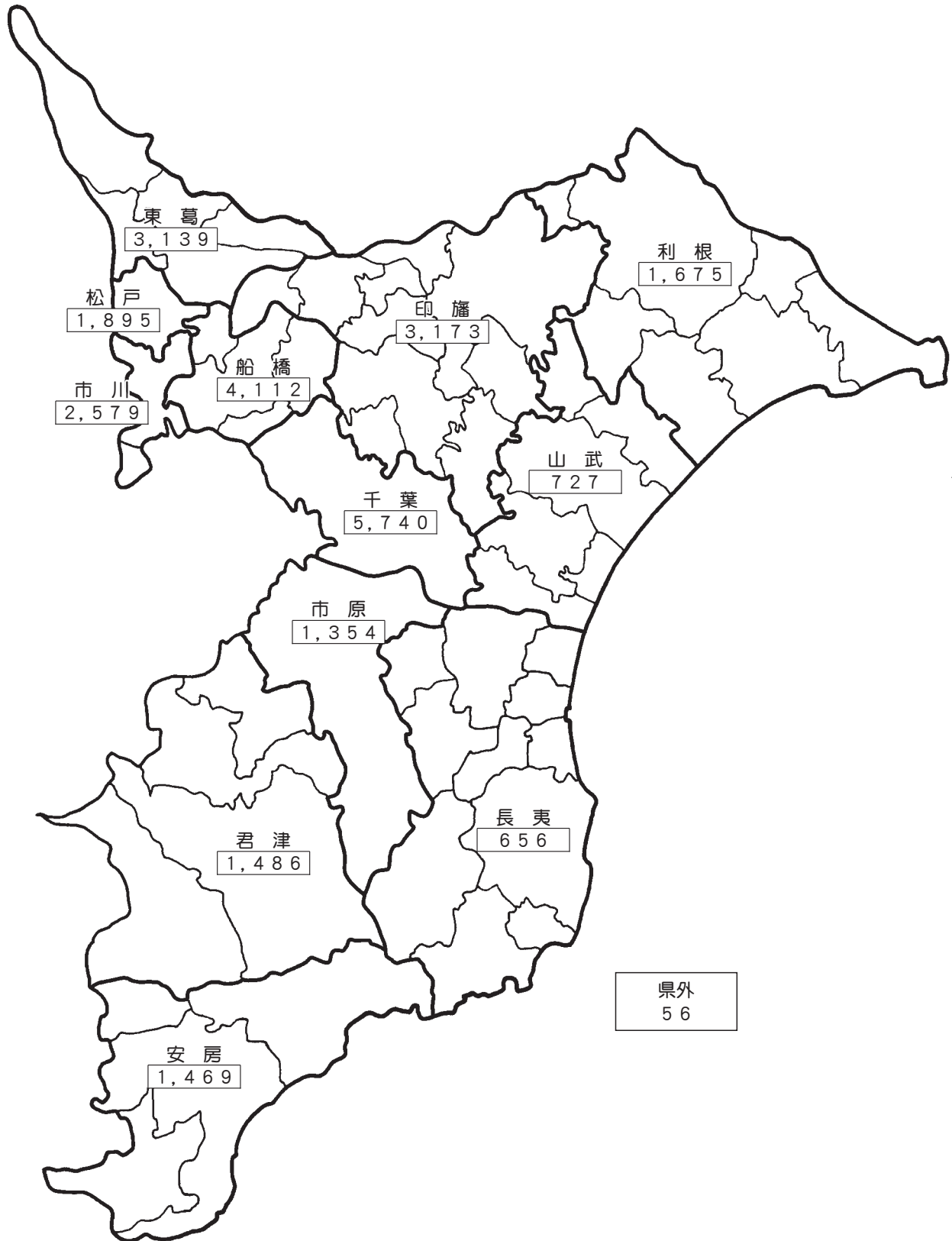
年度別会員数

平成31年3月31日現在

年度	会員総数	保健師		助産師	看護師		准看護師		新入会員	増減値
		女	男		女	男	女	男		
昭和57年	4,647									
58	5,788	504		193	3,766		1,325		1,170	1,141
59	6,169	471		212	4,172		1,314		1,287	381
60	6,446	504		235	4,378		1,329		1,174	277
61	6,752	517		238	4,632		1,365		1,106	306
62	7,219	538		285	4,920		1,476		1,146	467
63	8,002	561		313	5,585		1,543		1,527	783
平成元年	8,393	554		331	5,959		1,549		1,403	391
2	8,533	566		355	6,144		1,468		1,250	140
3	8,782	591		376	6,381		1,434		1,320	249
4	9,196	610		387	6,730		1,469		1,518	414
5	9,777	635		414	7,305		1,423		1,608	581
6	10,632	665		451	7,932	131	1,422	31	1,869	855
7	11,473	670		478	8,683	135	1,477	30	1,832	841
8	12,268	685		501	9,342	151	1,557	32	1,803	795
9	13,126	710	1	514	10,096	173	1,599	33	1,911	858
10	14,044	730	2	521	10,965	192	1,602	32	1,980	918
11	14,643	739	4	517	11,590	210	1,548	35	2,006	599
12	15,190	701	5	530	12,114	249	1,558	33	2,001	547
13	15,990	669	4	547	12,785	280	1,659	46	2,000	800
14	16,748	657	4	544	13,331	345	1,814	53	1,591	758
15	17,816	655	6	561	14,221	441	1,882	50	2,457	1,068
16	18,924	664	10	591	15,059	507	2,025	68	2,677	1,108
17	19,388	649	11	604	15,557	577	1,926	64	2,232	464
18	19,467	613	14	584	15,727	636	1,819	74	2,052	79
19	20,173	619	20	635	16,404	687	1,730	78	2,307	706
20	20,790	593	23	660	16,916	801	1,729	68	2,495	617
21	21,446	552	27	628	17,510	933	1,728	68	2,438	656
22	22,075	528	33	648	18,123	1,064	1,606	73	2,386	629
23	22,730	513	26	672	18,701	1,208	1,546	64	2,437	655
24	23,241	522	22	662	19,129	1,334	1,422	69	2,382	511
25	24,135	489	20	701	20,038	1,474	1,345	68	2,616	894
26	24,967	482	26	754	20,760	1,600	1,278	67	2,873	832
27	25,595	460	27	758	21,320	1,762	1,191	77	2,718	628
28	26,143	439	30	790	21,804	1,886	1,119	75	2,817	548
29	26,780	427	34	820	22,383	2,008	1,030	78	2,744	637
30	28,061	425	41	877	23,455	2,154	1,033	76	2,605	1,281

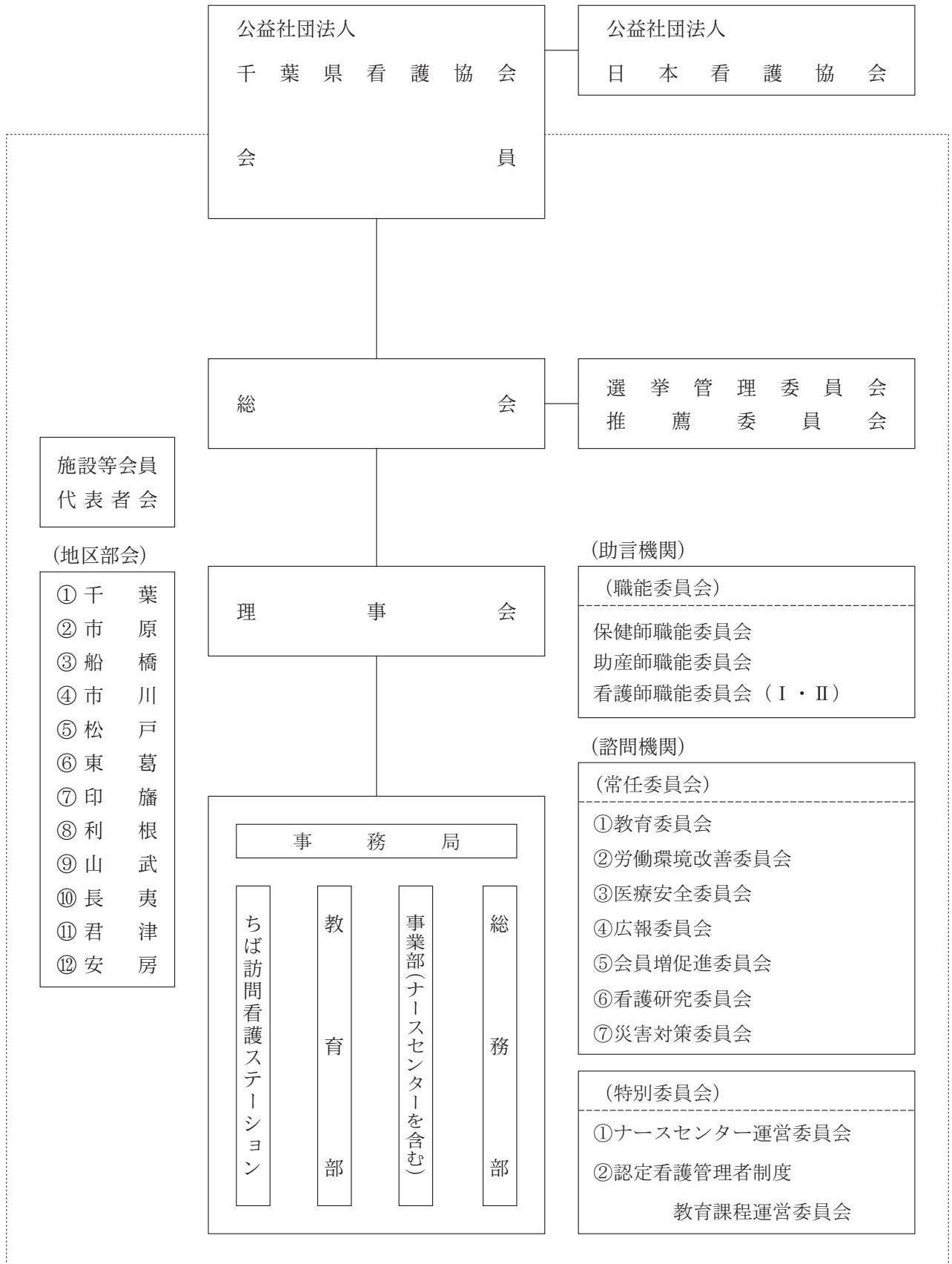
地区部会区分図

※数字は各地区部会の会員数 28,061名 (H31.3.31現在)



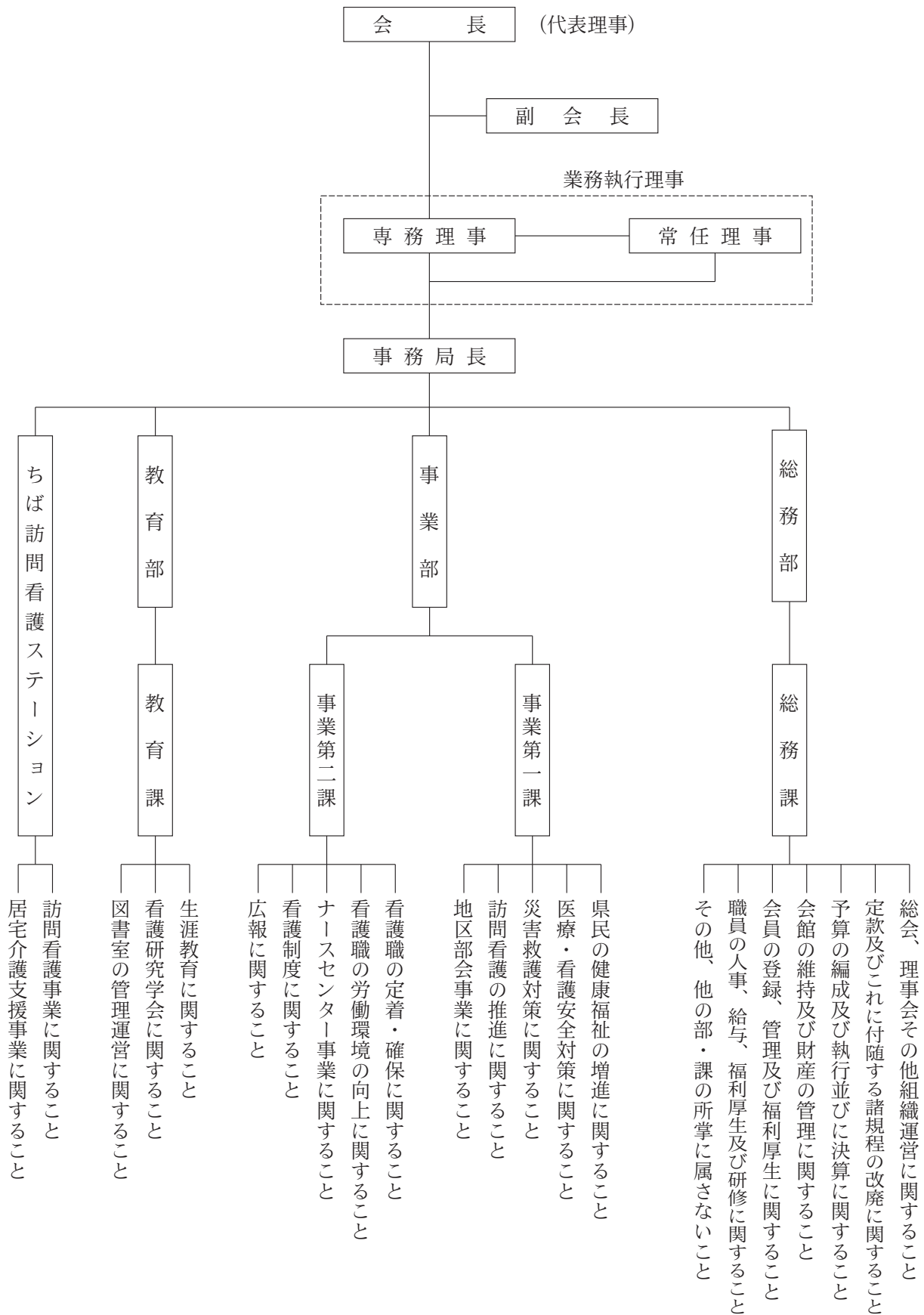
公益社団法人 千葉県看護協会 組織機構図

(平成31年4月1日現在)



公益社団法人 千葉県看護協会 組織運営図

(平成31年4月1日現在)



公益社団法人 千葉県看護協会 業務体制

(平成31年4月1日現在)

会 長	寺口 恵子	
専務理事	澤田いつ子	総括・法人の組織運営に関すること (総務、人事、監査、職能委員会、地区部会、日本看護協会・行政機関等との調整、国際交流)
常任理事	福留 浩子	看護制度に関すること、ちば訪問看護ステーションに関すること 人材の定着・確保に関すること 訪問看護の推進に関する 小児救急に関すること
常任理事	内山 弘子	看護の資質の向上に関すること 保健知識の普及に関すること 医療安全に関すること

総務部

事務局長(1名)	荒川 裕司(事・嘱託)		
部長(1名)	石野 勝(事・嘱託)		
総務課(5名)	主任 小関ちはる(事)	瀬戸 輝夫(事・嘱託)	西岡 智恵(事)
	有川 理恵(事)	伊藤 佑子(事)	

事業部

部長(1名)	井上 恵子(技・嘱託)			
事業第一課(5名)	課長 渡辺 尚子(技・嘱託)			
	主任 田口 三奈(事)	西牧奈津恵(技)	浅野 弘恵(技)	吉川由美子(事)
事業第二課(11名)	課長 金子 恵子(技・嘱託)			
	仲邑三恵子(事)	藤井 佳子(技)	齋藤奈津子(事)	
	※山田みどり(技・嘱託)	(WLB推進アドバイザー)		
	※伊東 和子(技・嘱託)	(WLB推進アドバイザー)		
	※藤枝 純子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)		
	※四宮一二三(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)		
	※伊藤 幸子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)		
	※滝口 容子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)		
	※齋藤 洋子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)		

教育部

部長(1名)	二瓶 律子(技・嘱託)	
教育課(6名)	※吉田あや子(技・嘱託・参与)	
	石川 敦子(技・嘱託)	(看護教員養成講習会担当)
	川上 和代(技)	松山 千夏(事)
	飛田野由理恵(事)	直井 玲華(事)

ちば訪問看護ステーション(14名)

所長 権平くみ子(技・嘱託)		
藤城 慶子(技)	宮川 瑞枝(技)	
畑 澄代(技・嘱託)	箱崎 恵理(技・嘱託)	
※笹木早登美(技)	※岡山 裕子(技)	※山野内裕子(技)
※川口あゆみ(技)	※中田百合子(技)	※小林真奈美(技)
※藤本 敬子(技)	※溝口 真木(事)	※山川 麻衣(事)

合計 職員45名 常勤28名(嘱託11名) 非常勤17名(嘱託8名) ※印 非常勤

定 款

第1章 総 則

(名称)

第1条 この法人は、公益社団法人千葉県看護協会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を千葉県千葉市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、保健師、助産師、看護師及び准看護師(以下「看護師等」という。)の資質向上を図り、看護師等が医療の担い手として誇りを持ち安心して働き続けられる環境づくりと地域のニーズに応える保健・医療・福祉活動を推進することにより、看護を通じて県民の健康な生活の実現に貢献することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業
- (2) 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等により、看護師等の人材確保・定着に関する事業
- (3) 訪問看護の推進に関する事業
- (4) 県民への健康・福祉の増進に関する事業
- (5) 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業
- (6) 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業並びに 健康保険法に基づく訪問看護に関する事業
- (7) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は千葉県内で行うものとする。

第3章 会 員

(会員の種別)

第5条 この法人の会員は次のとおりとする。

- (1) 正会員 千葉県に居住し又は勤務する看護師等の免許（以下「免許」という。）を有する者であって、この法人の目的に賛同して入会した個人
 - (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、理事会の推薦を受け、その事業を推進するため総会において定められた会費を拠出した個人又は団体
 - (3) 名誉会員 保健事業、助産事業又は看護事業において特に功労のあった者又はこの法人の事業に特に功労があった者で理事会が推薦し総会で承認された個人
- 2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。（以下「一般法人法」という。）上の社員とする。

(入会)

第6条 この法人の会員になろうとする者は会長が定めるところにより申込書を提出しなければならない。ただし、第5条に定める賛助会員及び名誉会員については、この限りでない。

- 2 第9条の規定により除名された者が再び入会しようとするときは、理事会の承認を受けなければならない。

(入会金及び会費)

第7条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員は、入会金及び会費として、総会において別に定める額を支払う義務を負う。ただし、名誉会員はこの限りでない。

- 2 会員の資格は前項の入会金及び会費を納めたときから生じる。
- 3 既納の会費は、その理由の如何を問わず、これを返還しないものとする。

(任意退会)

第8条 会員は、会長に申し出ることにより、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき
 - (2) この法人の名誉を毀損し又は目的に反する行為をしたとき
 - (3) 会員としての義務に違反し又はこの法人の秩序を乱す行為をしたとき
 - (4) その他除名すべき正当な事由があるとき
- 2 前項の規定により会員を除名しようとするときは、当該総会の日から1週間前までに当該会員に理由を付してその旨を通知し、かつ総会でその会員に弁明の機会を与えなければならない。
 - 3 会長は、会員を除名したときは、除名した会員に対しその旨を通知しなければならない。

(会員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員は次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 当該会員が死亡し、又は解散したとき
- (2) 免許の取消処分を受けたとき
- (3) 総会員が同意したとき
- (4) その他会員資格に該当しなくなったとき

第4章 総会

(構成)

第11条 総会は、すべての会員をもって構成する。

- 2 賛助会員及び名誉会員は、総会に出席して意見を述べることができる。
- 3 第1項に定める総会をもって一般法人法上の社員総会とする。

(権限)

第12条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 入会金及び会費の額
- (2) 名誉会員の承認
- (3) 会員の除名
- (4) 理事及び監事の選任及び解任
- (5) 理事及び監事の報酬等の額
- (6) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）
- (7) 事業報告書の承認
- (8) 定款の変更
- (9) 事業の全部又は一部の譲渡
- (10) 解散及び残余財産の処分
- (11) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第13条 総会は、定時総会として毎年度6月に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

- 2 総正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対して、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。
- 3 会長は、前項の規定による請求があったときは、その日から30日以内に総会を招集しなければならない。

(議長)

第15条 総会の議長は、当該総会において、出席正会員の中から選出する。

この場合において、議長が選出されるまでの仮議長は、会長がこれに当たる。

(議決権)

第16条 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

(決議)

第17条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。

(議決権の代理行使)

第18条 やむを得ない理由のため、総会に出席できない正会員は、委任状その他の代理権を証明する書面を会長に提出して、他の正会員を代理人として総会の議決権を行使することができる。代理権の授与は、総会ごとに提出しなければならない。

2 前項の場合における前条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。

(書面による議決権の行使)

第19条 理事会において総会に出席できない正会員が書面で議決権を行使することができることを定めたときは、総会に出席できない正会員は、議決権行使書をもって議決権を行使することができる。

2 前項の規定により書面によって行使した議決権の数は、第17条の出席した正会員の議決権の数に算入する。

(議事録)

第20条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、総会の日から10年間、主たる事務所に備え置かなければならない。

2 議長及び当該総会において正会員の中から選任された議事録署名人2人以上が、前項の議事録に署名捺印する。